
青少年のネット利用実態把握を目的とした調査

平成29年度最終報告書

LINE株式会社

平成30年3月

青少年のネット利用実態把握を目的とした調査

1 調査の概要と進捗

LINE株式会社では、青少年のインターネット（以下：ネット）利用の啓発活動の更なる強化およびネット利用の問題防止に向けた研究のために、青少年のネット利用実態の把握を目的とした大規模調査を平成28年度から実施しています。平成29年度も引き続き、調査を行いました。本事業の進捗状況は以下の通りです。

[補足]平成28年度調査について

平成28年度は、神奈川県の高校生および東京都の高校生・中学生・小学生への調査を実施しました。平成29年7月28日に青少年のネット利用実態把握を目的とした調査の最終報告として、神奈川県の実立高等学校（1分校含む）、全中等教育学校、および特別支援学校の一部の生徒64,031名、および、東京都の公立高等学校、中学校、小学校の児童・生徒6,509名（2016年6月～9月実施分）、6,674名（2016年12月～2017年1月実施分）に対するアンケート調査結果を公表しました。

青少年のネット利用実態把握を目的とした調査 最終報告

<https://linecorp.com/ja/csr/news/ja/2017/103>

2 継続調査の意義

平成28年度に引き続き、平成29年度も継続して調査を行いました。継続調査をすることで、利用実態やリスク・メリットの変化を把握することができます。調査回数が2回のため、まだ大きな変化は見られませんが、回数を重ねることで、リテラシー教育の効果等も測ることが可能になります。

3 昨年度調査との変更点

平成28年度調査の調査結果を吟味し、今後の検討にあたって必要と思われる質問項目や選択肢を新たに追加しました。また、SNSのリスクやメリットについて訊ねた質問項目のうち、さして重要でない項目を削除しました。

平成29年度調査で追加した項目

- (1) 学習時間
- (2) 通学時間
- (3) 利用しているサービス毎の時間
- (4) フィルタリングの有無
- (5) 家庭内ルール
- (6) スマホ利用に関するメリット
- (7) 嫌な経験の発端となったサービス名
- (8) InstagramとSNOWを追加

平成28年度調査から削除した項目

- (1) スマホ利用場所
- (2) パソコンに関する項目
- (3) mixiとgoogle+を削除
- (4) SNS上の名乗り
- (5) 学習場所
- (6) トラブルの経過
- (7) トラブルの相談先

4 新しい知見

新しい知見として、学習時間とスマートフォンの利用時間に相関があることが認められました。逆に通学時間とスマートフォンの利用時間には相関はありませんでした。

スマートフォンの利用時間や学習時間は、進路希望先によって異なりました。1日あたりのスマホ利用時間と、学校以外での勉強時間をクロス集計したところ、学習時間が短いほどスマホ利用時間が長くなる傾向にあることがわかりました。学習時間の短い生徒は、学習時間が長い生徒と比べて可処分時間が長い分、スマートフォンの利用時間が長くなることも推測されます。同様に、予備校や学習塾に行く日数とスマートフォンの利用時間にも逆相関がみられ、可処分時間が長い生徒ほどスマートフォンの利用時間が長くなる傾向にあることが推測されます。

また、会ったことがない人からのメッセージが多いサービスはTwitterとLINEであることがわかりました。ともに生徒の利用率が高いサービスですが、知らない人からはTwitter、知り合いからはLINEでの嫌な経験が多いことがわかりました。また友達関係の継続にはLINEが、新しい情報の取得にはTwitterが役立っていることもわかりました。

さらに、安全に関する項目として、家庭内ルールを守っている割合は、家族で話し合った場合に高いこともわかりました。保護者が一方的に決めつけたり、子供にまかせたりした場合、ルールを守らない割合が増えることがわかりました。

平成 29 年度最終報告書の要旨

- (1) 本報告書は平成 29 年 7 月から 8 月にかけて、神奈川県 の県立高校 142 校のうち、11 校の高校生（4,807 名）を対象として実施したアンケート調査の結果を平成 29 年度報告書としてとりまとめたものです。
- (2) 調査結果には、ネットの利用についての青少年の生活や行動の様子があらわれています。たとえば神奈川県の高校生のスマホの所有率 97.9%、パソコン所有率（家族共用除く）は 17.5% でした。
- (3) 情報端末の平日 1 日の利用時間について調べたところ、3 時間以下と答えた高校生の割合は 47.3% でした。
- (4) 本調査では、生徒の普段利用する SNS のサービス（LINE、KakaoTalk、Twitter、Facebook、SNOW、Instagram、電子メール）について質問しています。このなかで LINE を 1 日 10 回以上チェックする生徒の数は 70.7%、おなじく Twitter は 59.6% となっており、LINE の利用が学校の生徒の日常生活に浸透していることが分かりました。SNOW（1 日 10 回以上は 8.3%）や Instagram（1 日 10 回以上は 28.6%）など、新しい SNS の利用も広がりつつあります。
- (5) ルール遵守の意識は、家庭内での話し合いが効果的であるとわかりました。
- (6) スマートフォンを利用することで、新しい友達などの人間関係が生まれるほか、部活や勉強への効果など、メリットも大きいことがわかりました。
- (7) 今後も同様のアンケート調査を実施する予定です。調査結果はすべて個別に整理して学校側にフィードバックをしています。
- (8) 生徒のネット利用に関する先進的な取り組みの一環として、本調査にご尽力頂いた神奈川県教育委員会に御礼申し上げます。

目次

青少年のネット利用実態把握を目的とした調査	2
神奈川県調査概要	7
1.学習状況に関する概観と基本的な数値	9
1-1 平日の授業以外の勉強時間は1時間以下が80%以上	10
1-2 85.1%の生徒が、予備校・学習塾には通わず	11
1-3 大学や短大への進学希望は48.9%。専門学校への進路希望は22.4%	12
1-4 通学時間は60分以内が87.0%。	13
1-5 56.5%の生徒が、学校内の友人数を5人～20人と回答	14
1-6 52.0%の生徒が部活をやっていない一方、週6日以上が20.1%	17
2.ネットの利用状況に関する分析	18
2-1 スマートフォンの保有率は97.9%	19
2-2 安全に利用できていると考えている割合は59.5%	20
2-3 ネット利用の開始は小6で14.7%、中1で25.6%、中2で12.5%	21
2-4 平日の情報端末の利用時間を、3時間以下と答えた高校生の割合は47.3%	22
3.ネットの利用状況に影響する要因分析	23
3-1 スマホの利用時間と通学時間は無相関	24
3-2 スマホの利用時間と学習時間は排他的	25
3-3 スマホ利用時間は、進路希望先が大学や短大より、就職や専門学校の方が長い	26
3-4 スマホ利用時間は、予備校や学習塾に通う日数が少ない方が、長い	27
3-5 学習時間は、進路希望先が大学の方が長い	28
3-6 ゲームや娯楽用動画の利用時間割合が高い	29
3-7 スマートフォンの利用時間は、利用内容と無相関	30
4.ネット利用状況に関する概観と基本的な数値	31
4-1 フィルタリングソフト導入を自覚している生徒は24.9%と低い	32
4-2 ネットで知り合った友人数には大きな個人差	33
4-3 ネットで知り合いができる“きっかけ”となるサービスはTwitterが53.0%	34
4-4 利用頻度が高いのはLINEとTwitterが双璧	35
4-5 家庭内でスマホ利用のルールを決めていない生徒は63.8%	36
4-6 ルールを家庭内で話し合っ決めて決めた生徒は29.6%	37

4-7 家庭内ルールを守っている生徒は86.8%	38
4-8 ルールを守る割合は、家庭内で話し合っ て決めた場合のほうが高い	39

5. ネット上での嫌な経験に関する概観と基本的な数値 40

5-1 会ったことがない人から突然連絡がきた経験は41.7%	41
5-2 会ったことがない人からのメッセージが多いのはTwitterとLINE	42

6. ネット利用のメリット・デメリットに関する概観と基本的な数値 43

6-1 SNSは、友人関係の継続や話題の収集に大きなメリット	44
6-2 友人関係の円滑化にLINEが大きな役割	45
6-3 良い経験・嫌な経験は、サービス毎に異なる特徴	46

7. LINE上での嫌な経験の数値 47

7-1 LINEで実際に体験した嫌なことの1位は、知らない人からの友達追加	48
7-2 LINEでされたら嫌だと感じることの1位は、自分の嘘を広められること	50
7-3 体験した嫌なことと、されたら嫌だと感じることに大きな差異	52

神奈川県調査概要

神奈川県の調査の概要は次の通りです。

調査対象は神奈川県の県立高等学校の一部です。

Q19 この質問は確認用です。かならず「2」のところに○をつけてください。

	全体人数	割合
1	58	1.2%
2	4,661	93.4%
3	27	0.5%
4	36	0.7%
5	25	0.5%
空欄	182	3.6%
合計	4,807	

以降、2に回答したデータのみを利用します。

Q1 あなたの性別(せいべつ)はつぎのどれですか。

	全体人数	割合
1.男性	2,336	50.3%
2.女性	2,305	49.7%
合計	4,641	

Q2 あなたの現在(げんざい)の学校の種類(しゅるい)はつぎのどれですか。

	全体人数	割合
1.全日制高校	4,403	94.9%
2.定時制高校	235	5.1%
合計	4,638	

Q3 あなたの現在(げんざい)の学年(がくねん)は、つぎのどれですか。

	全体人数	割合
1年生	2,616	56.6%
2年生	1,000	21.6%
3年生	984	21.3%
4年生	20	0.4%
合計	4,620	

1. 学習状況に関する概観と基本的な数値

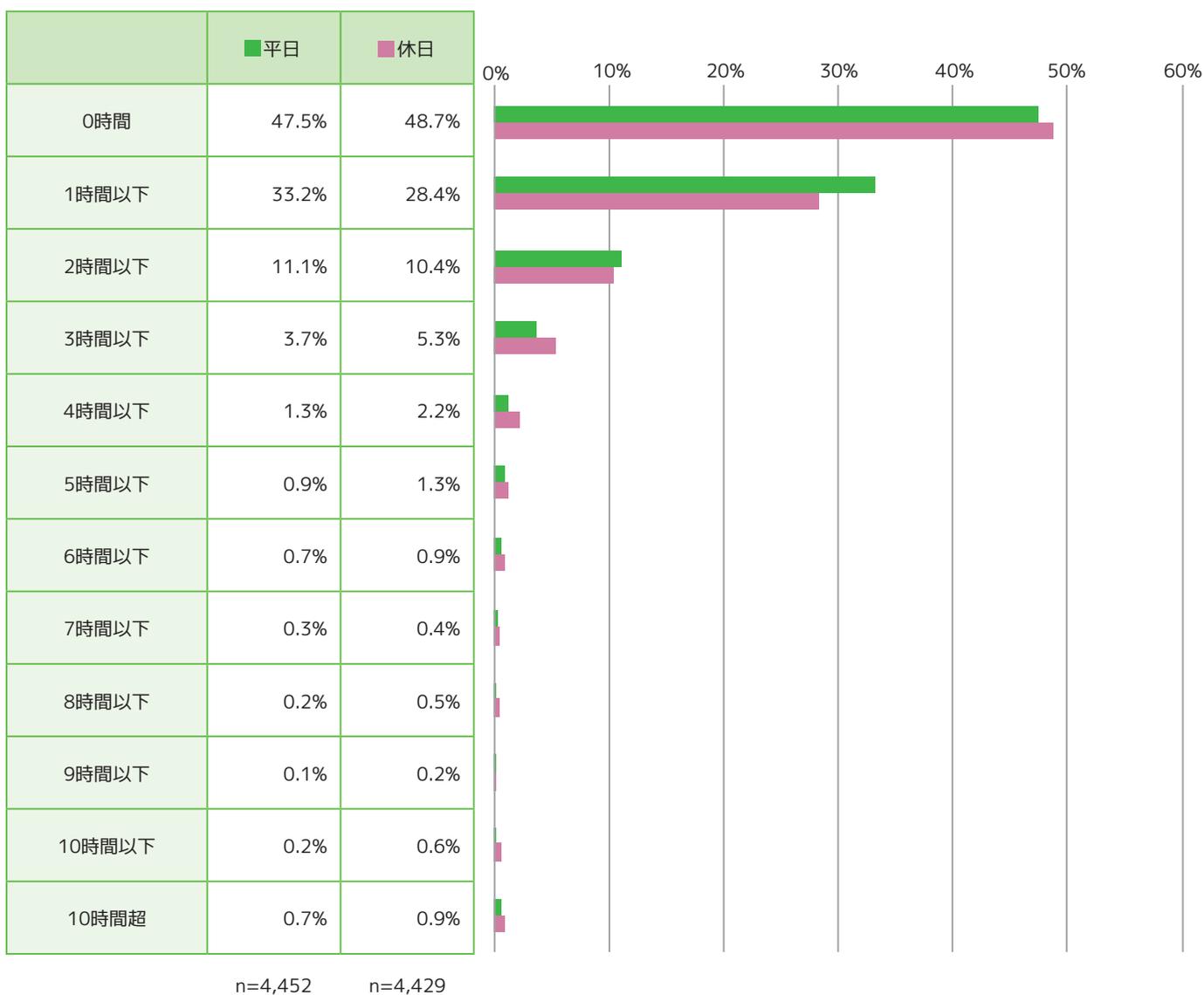
1-1

平日の授業以外の勉強時間は1時間以下が80%以上

調査の対象となった神奈川県の高校生の8割以上（平日80.7%、休日77.1%）が、学校以外の勉強時間を1時間以下と答えました。うち平日47.5%、休日48.7%は0時間でした。

設問

Q4 あなたは学校の授業以外で、勉強を、1日に何時間ぐらいやっていますか？（平日及び休日）



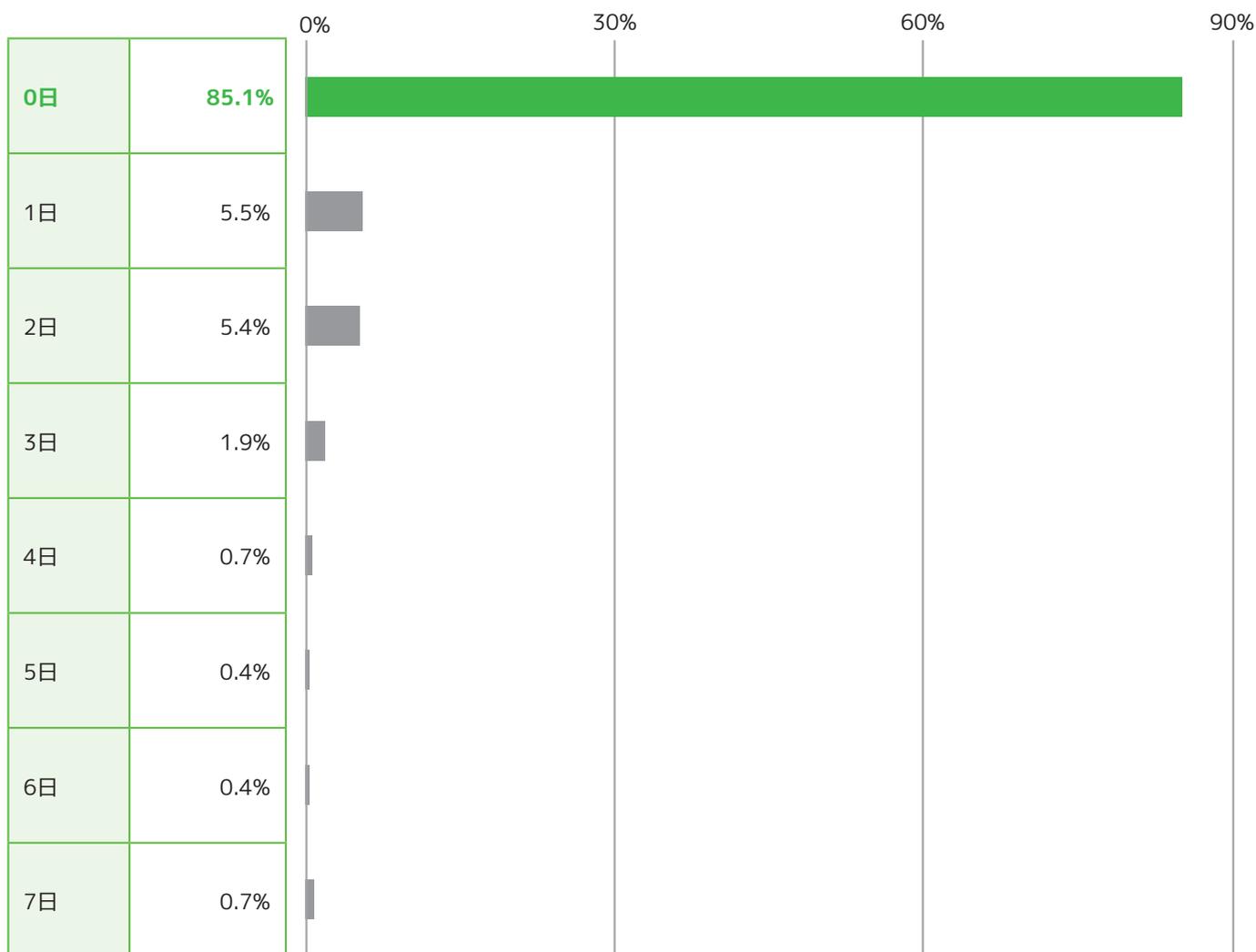
1-2

85.1%の生徒が、予備校・学習塾には通わず

調査の対象となった神奈川県の高校生の85.1%が予備校や学習塾に通っていませんでした。週1日通う割合は5.5%で、2日通う割合は5.4%でした。

設問

Q5 あなたは学習塾(がくしゅうじゅく)や予備校(よびこう)に通っていますか。



n=4,614

1-3

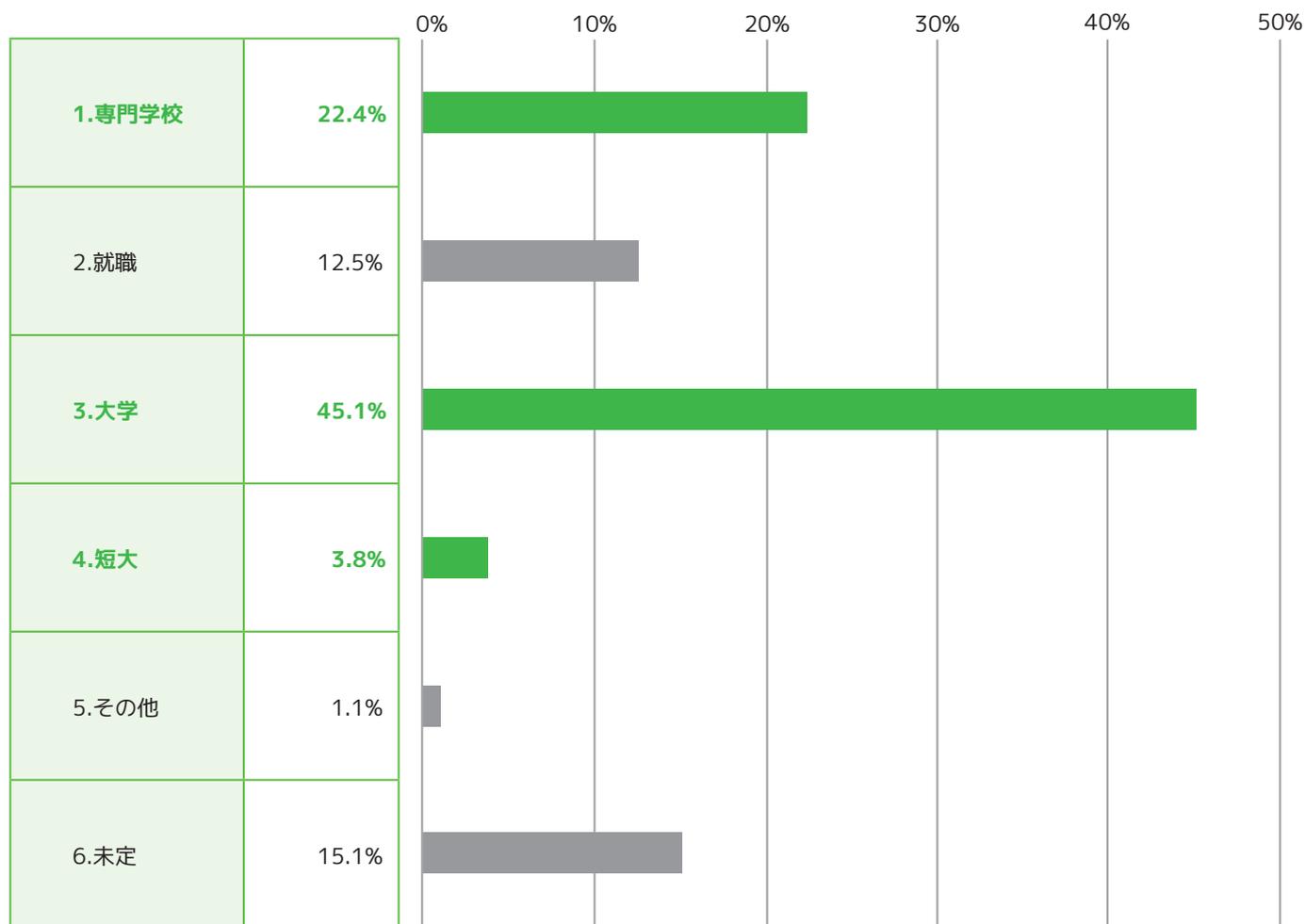
大学や短大への進学希望は48.9%

専門学校への進路希望は22.4%

調査の対象となった神奈川県の高校生の48.9%が大学(45.1%)や短大(3.8%)への進学を希望していました。専門学校への進路希望は22.4%。未定は15.1%でした。

設問

Q6 あなたが今考えている、卒業後(そつぎょうご)の進路は、つぎのどれですか。



n=4,594

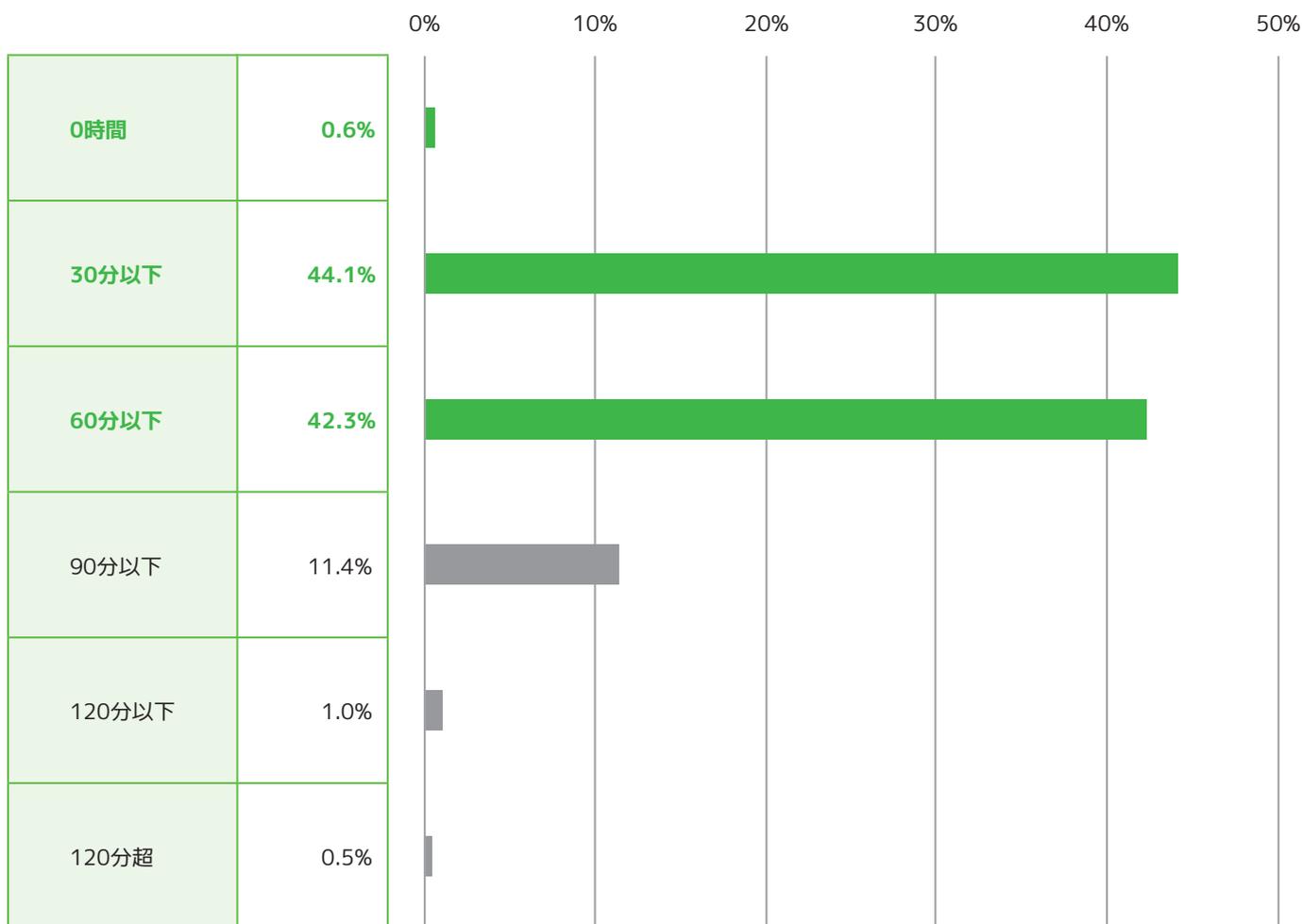
1-4

通学時間は60分以内が87.0%

調査の対象となった神奈川県の高校生の87.0%が通学時間1時間以内でした。

設問

Q7 あなたの通学時間（片道 自宅から学校まで）の時間はどれくらいですか。



n=4,661

1-5

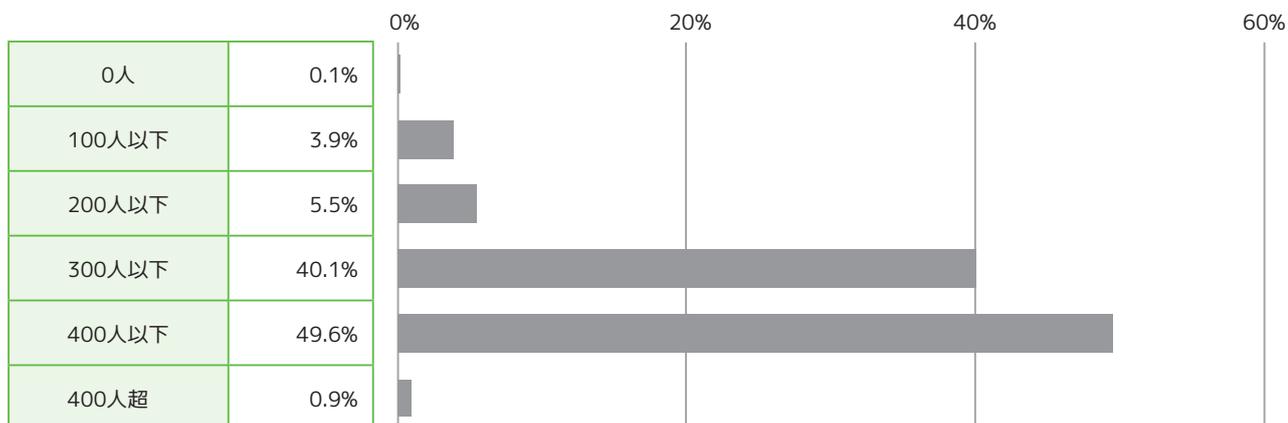
56.5%の生徒が、学校内の友人数を5人～20人と回答

調査の対象となった神奈川県の高校生の56.5%*1が学校内の友人数を5人～20人と回答しました。学年の中の友人の割合(同学年友人数/同学年人数)では10%未満(0%を除く)と回答した生徒が72.2%となっています。

*1 (表を合計すると56.6%だが、割合は $2,476/4,379=56.543\%$ である。)

設問

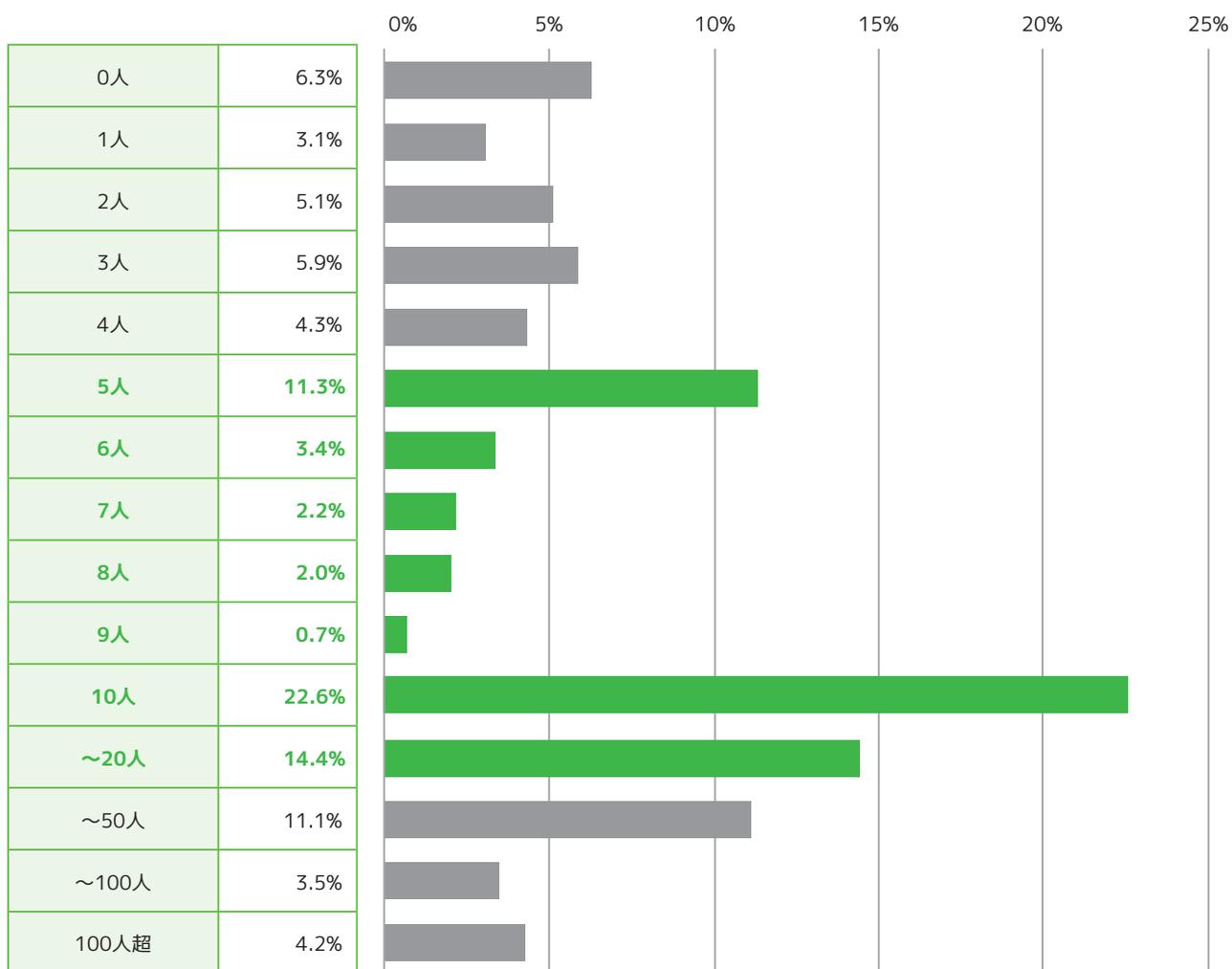
Q8 あなたの学校で、あなたと同じ学年の人数は何人ですか。



n=4,529

設問

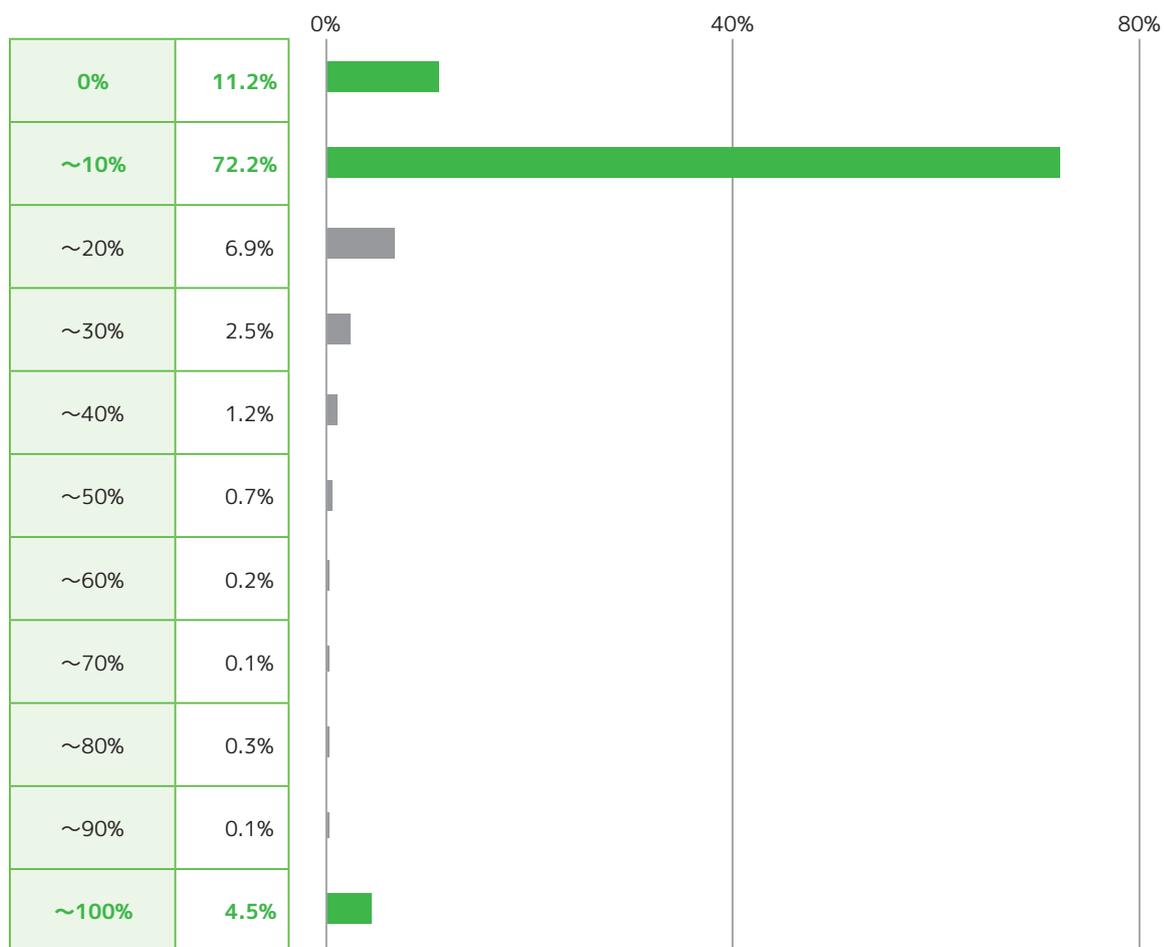
Q9 あなたには、お互いに卒業後も付き合っていきたいと思っている友人があなたの今の学年に何人いますか。



n=4,379

■ 同学年友人数（Q9）／同学年人数（Q8）の集計結果

同一学年の何%のクラスメートと友人であるかを分析するために、学年の人数で学校内の友達数を割った数値を集計しました。すると、全生徒のうち83.4%の生徒が同一学年の10%以内の数の友人をもつと回答していたことがわかりました。このような結果の一方で、全生徒のうち4.5%の生徒が、同一学年の90%～100%の数の友人をもつと回答していました。



n=4,786

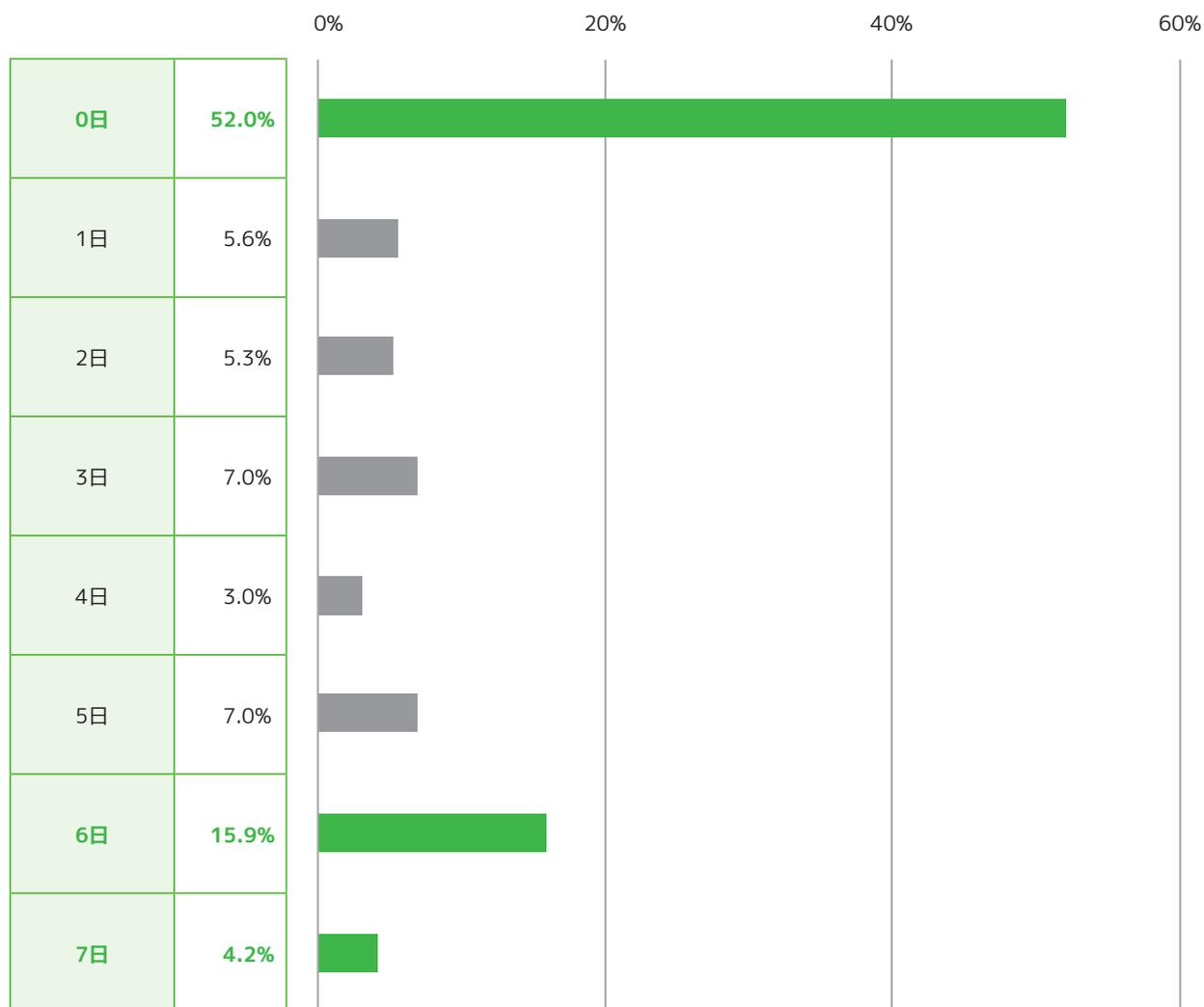
1-6

52.0%の生徒が部活をやっていない一方、週6日以上が20.1%

調査の対象となった神奈川県の高校生の52.0%が部活をやっていませんでした。一方、週6日以上と答えた割合は20.1%（6日15.9%、7日4.2%）と、土日も部活に勤しんでいます。

設問

Q10 あなたは学校のクラブ活動や部活動を週あたりどのくらいやっていますか。



n=4,603

2. ネットの利用状況に関する分析

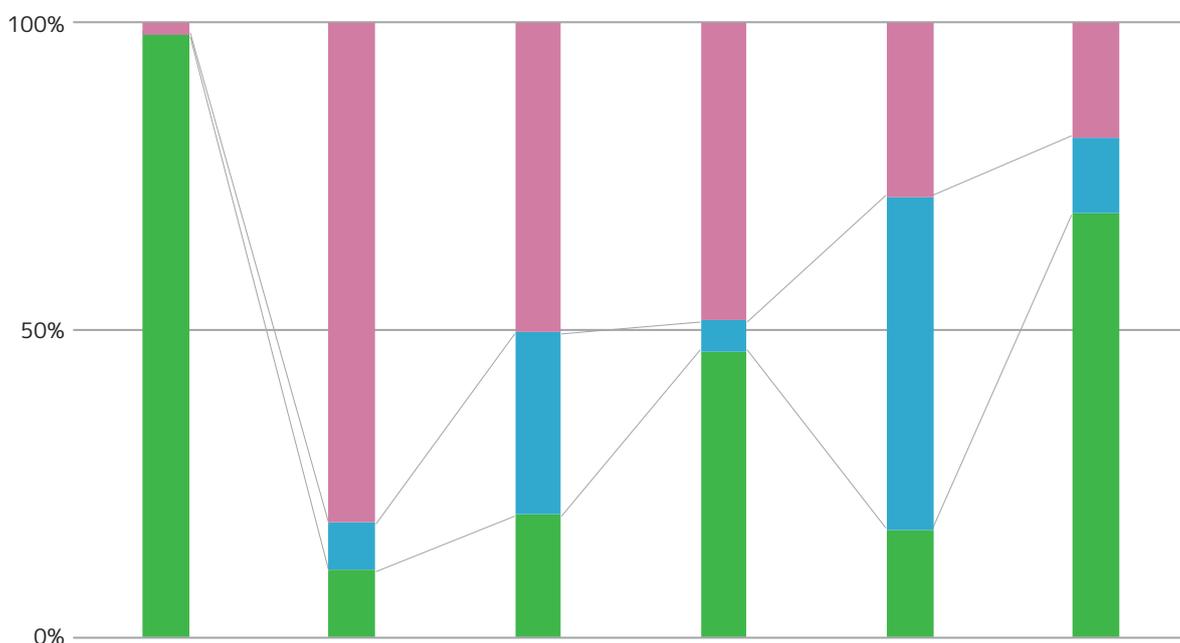
2-1

スマートフォンの保有率は 97.9%

調査の対象となった神奈川県の高校生の 97.9% が自分専用のスマートフォンを所有していました。パソコンの所有率は 17.5% でした。

設問

Q11 あなたは現在、つぎの電子機器(でんしきき)を持っていますか。



	スマートフォン	フィーチャーフォン	タブレット	携帯型音楽再生機	パソコン	携帯型ゲーム機
持っていない	1.8%	81.3%	50.4%	48.4%	28.1%	18.5%
家族共用	0.4%	7.8%	29.8%	4.9%	54.4%	12.7%
自分専用	97.9%	10.8%	19.8%	46.7%	17.5%	68.8%

n=4,625

n=4,085

n=4,196

n=4,176

n=4,241

n=4,312

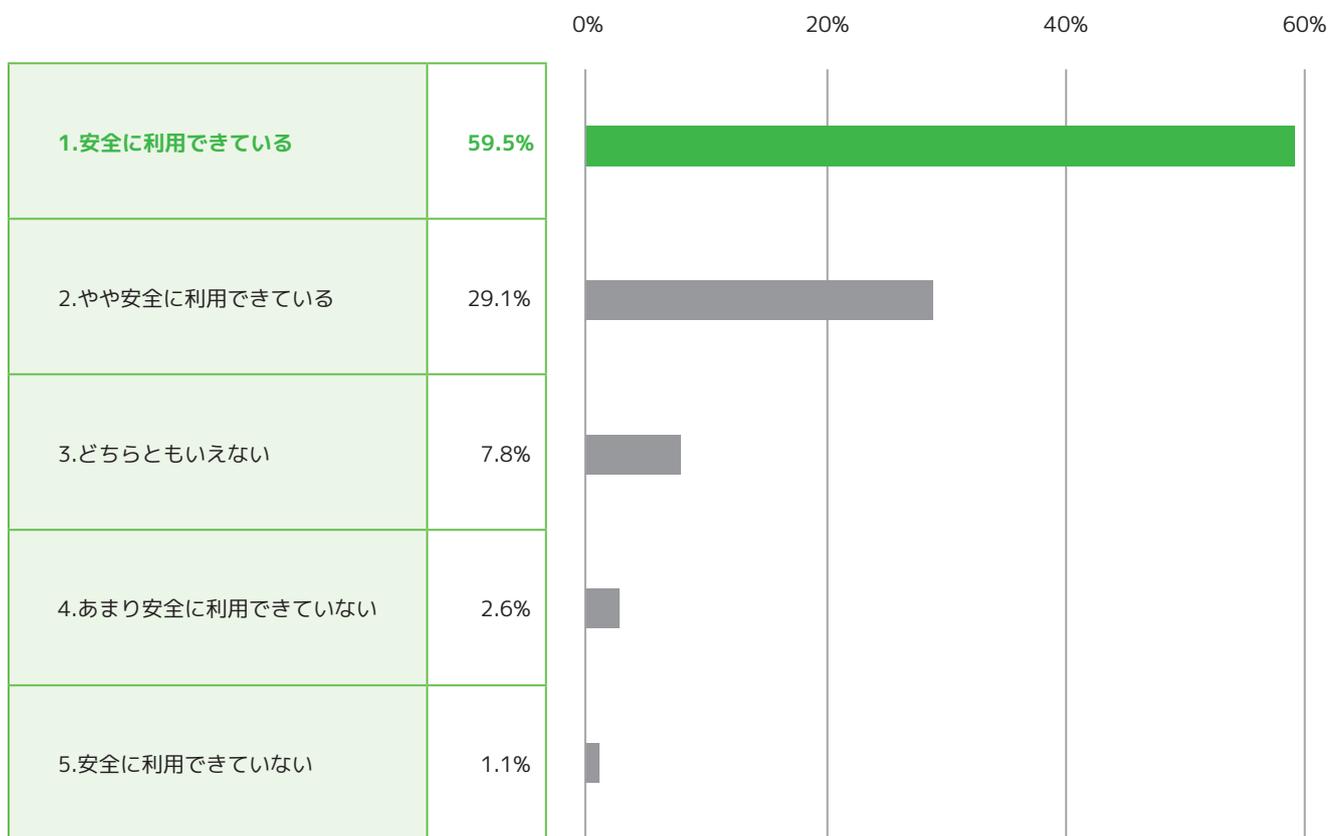
2-2

安全に利用できていると考えている割合は 59.5%

調査の対象となった神奈川県の高校生の 59.5% が自分はネットを安全に利用できていると回答しました。一方、1.1%は安全に利用できていないと回答しています。

設問

Q12 あなたは、ネットを安全に利用できていると思いますか。



n=4,609

2-3

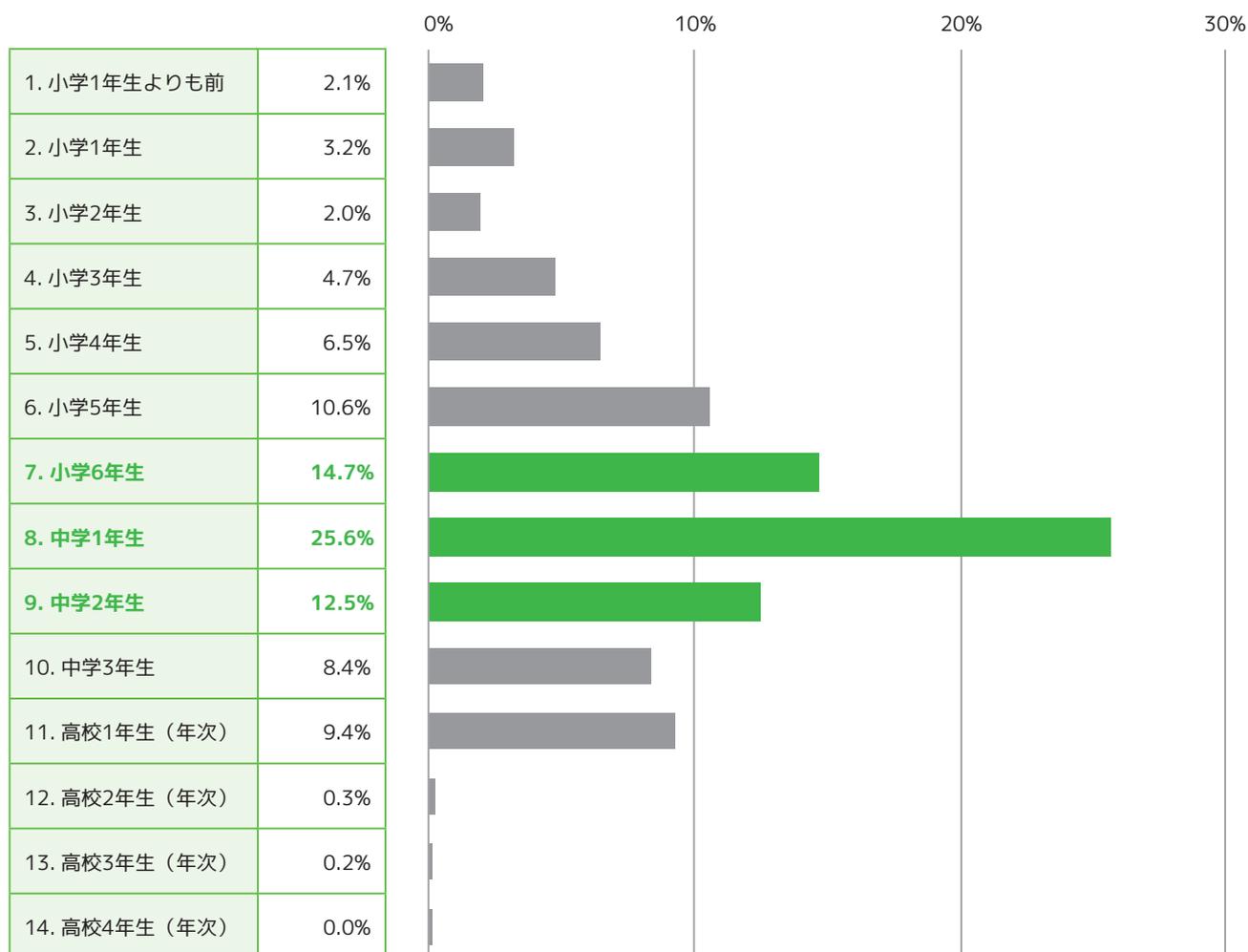
ネット利用の開始は小6で14.7%、 中1で25.6%、中2で12.5%

調査の対象となった神奈川県の高校生の52.8%が小学校6年生から中学校2年生の間にネットを利用し始めています。累計では、中学校1年生までに69.3%^{*2}がネットを利用しています。

*2（表を合計すると69.4%だが、割合は $3,212/4,643=69.314\%$ である。）

設問

Q13 あなたがスマートフォンや携帯電話、タブレット端末を使って、ネットを利用しはじめたのはいつごろからですか。（わからないときは、だいたいでかまいません）



n=4,634

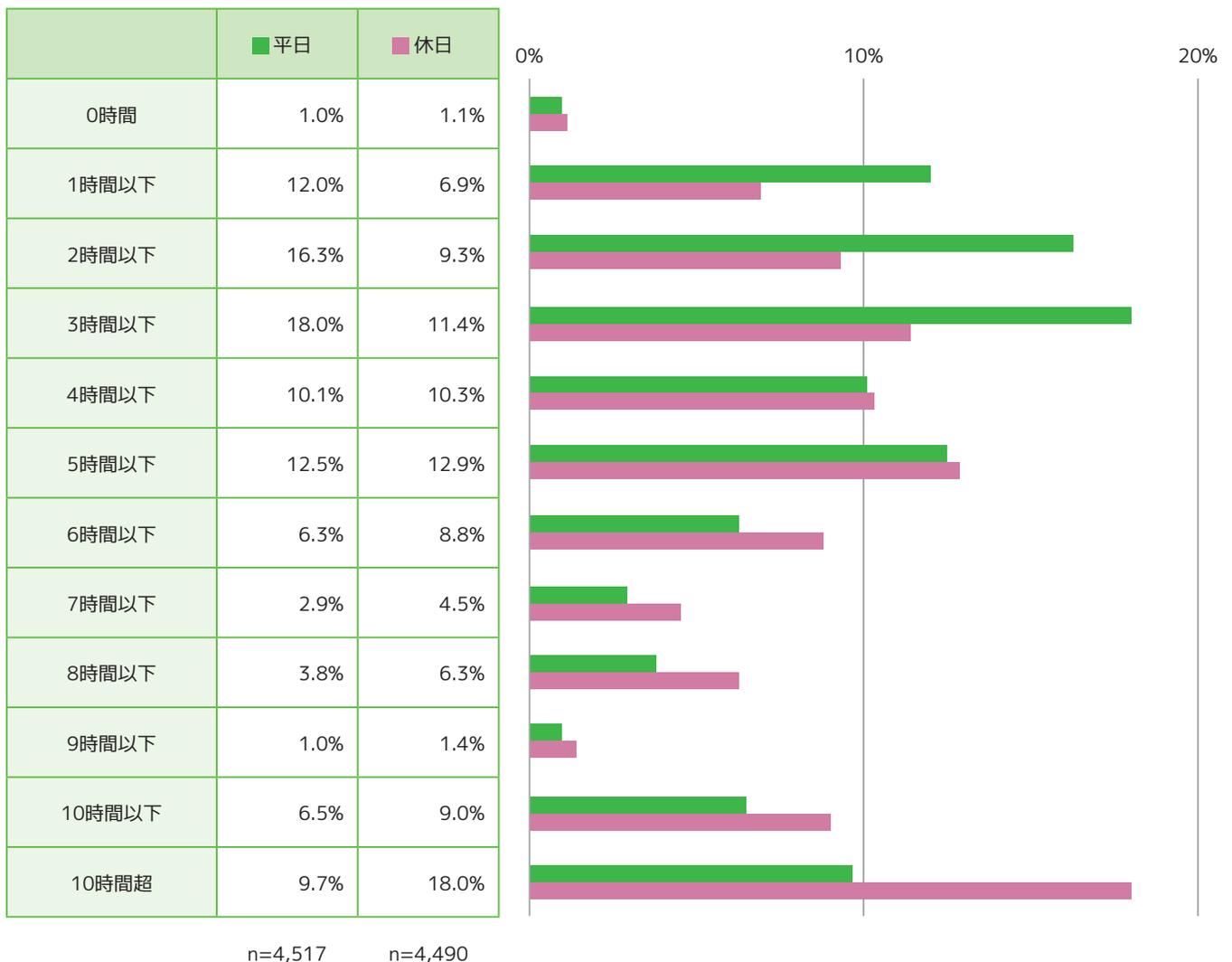
2-4

平日の情報端末の利用時間を、 3時間以下と答えた高校生の割合は47.3%

1日あたりの情報端末の利用時間を質問したところ、平日は2時間～3時間という割合がもっとも多く(18.0%)、3時間以下までの全体の割合は47.3%となりました。休日は10時間超という割合が高く(18.0%)、休日における長時間利用の傾向がうかがえます。

設問

Q14 あなたはふだん、スマートフォンや携帯電話、タブレット端末を使って1日にどれくらいネットを利用していますか。

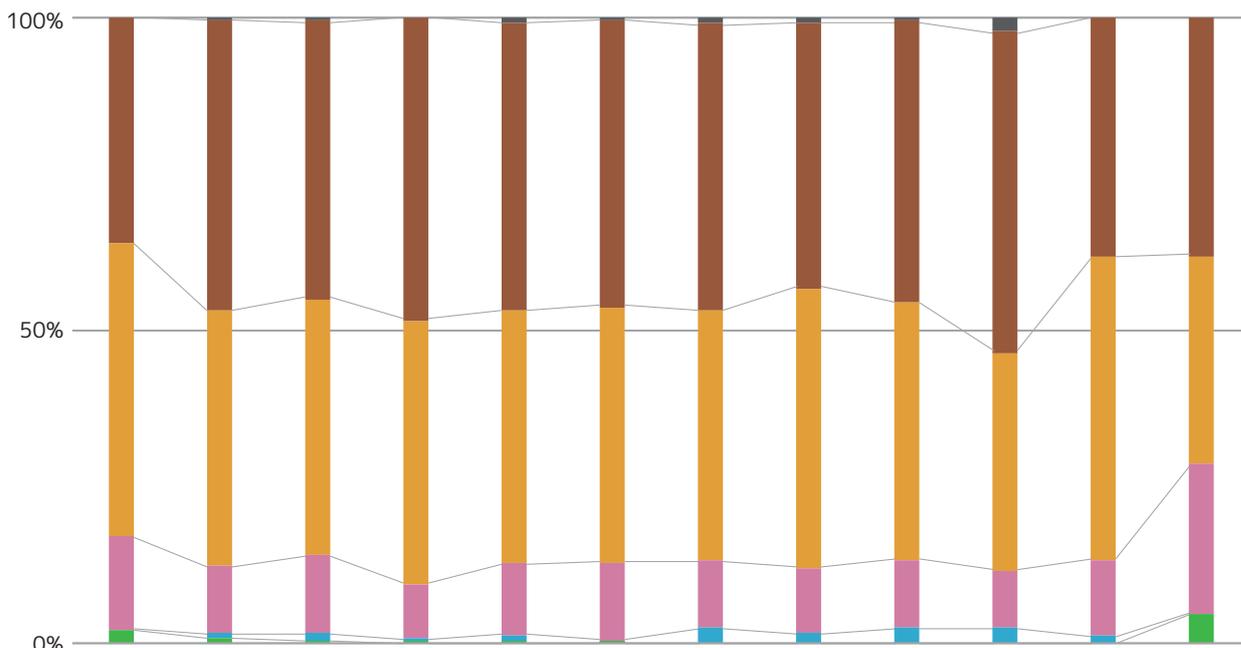


3. ネットの利用状況に影響する要因分析

3-1

スマホの利用時間と通学時間は無相関

1日あたりスマホ利用時間と、通学時間をクロス集計したところ、無相関であることがわかりました。

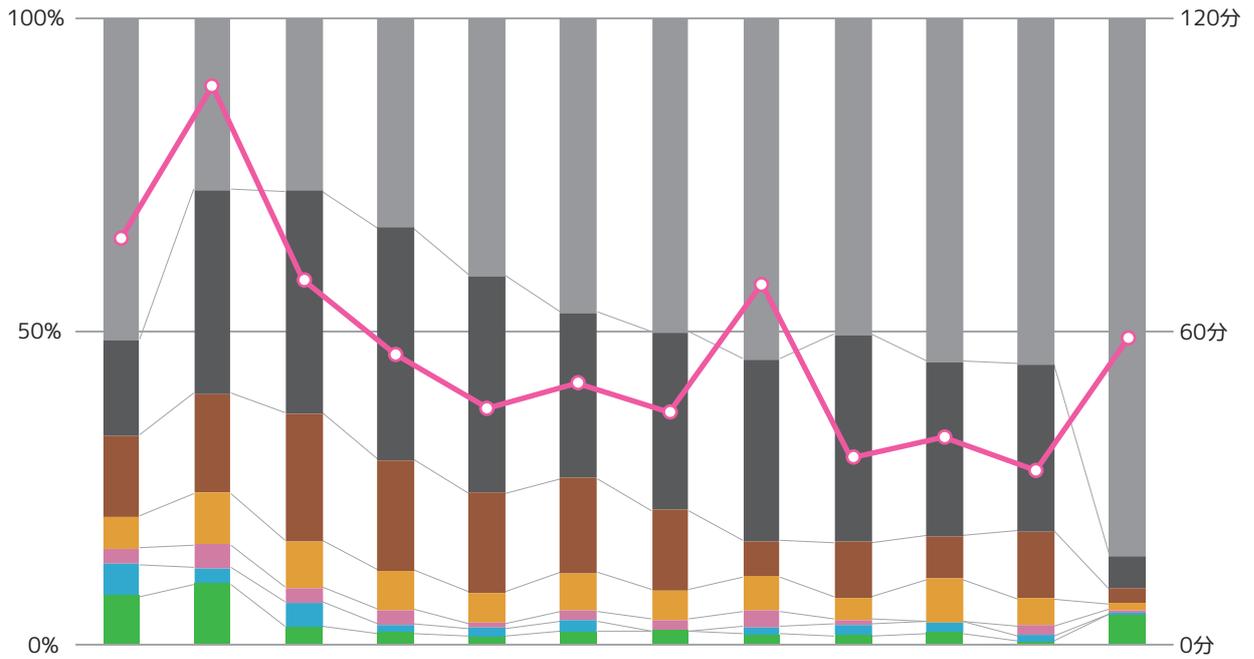


スマホ時間 \ 通学時間	0時間	1時間以下	2時間以下	3時間以下	4時間以下	5時間以下	6時間以下	7時間以下	8時間以下	9時間以下	10時間以下	10時間超
0時間	0.0%	0.4%	0.5%	0.0%	0.7%	0.4%	1.1%	0.8%	0.6%	2.3%	0.0%	0.0%
30分以下	36.2%	46.5%	44.5%	48.4%	46.3%	45.8%	45.8%	42.4%	45.1%	51.2%	38.4%	38.1%
1時間以下	46.8%	40.9%	41.0%	42.1%	40.4%	40.9%	40.1%	44.7%	41.0%	34.9%	48.3%	33.3%
1時間半以下	14.9%	10.7%	12.5%	8.7%	11.4%	12.4%	10.6%	10.6%	11.0%	9.3%	12.2%	23.8%
2時間以下	0.0%	0.6%	1.1%	0.5%	1.1%	0.4%	2.5%	1.5%	2.3%	2.3%	1.0%	0.0%
2時間超	2.1%	0.9%	0.4%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%
	n=47	n=540	n=737	n=812	n=456	n=563	n=284	n=132	n=173	n=43	n=294	n=21

3-2

スマホの利用時間と学習時間は排他的

1日あたりスマホ利用時間と、学校以外での勉強時間をクロス集計したところ、スマホの利用時間が長くなるほど、学習時間が短くなる傾向にあることがわかりました。



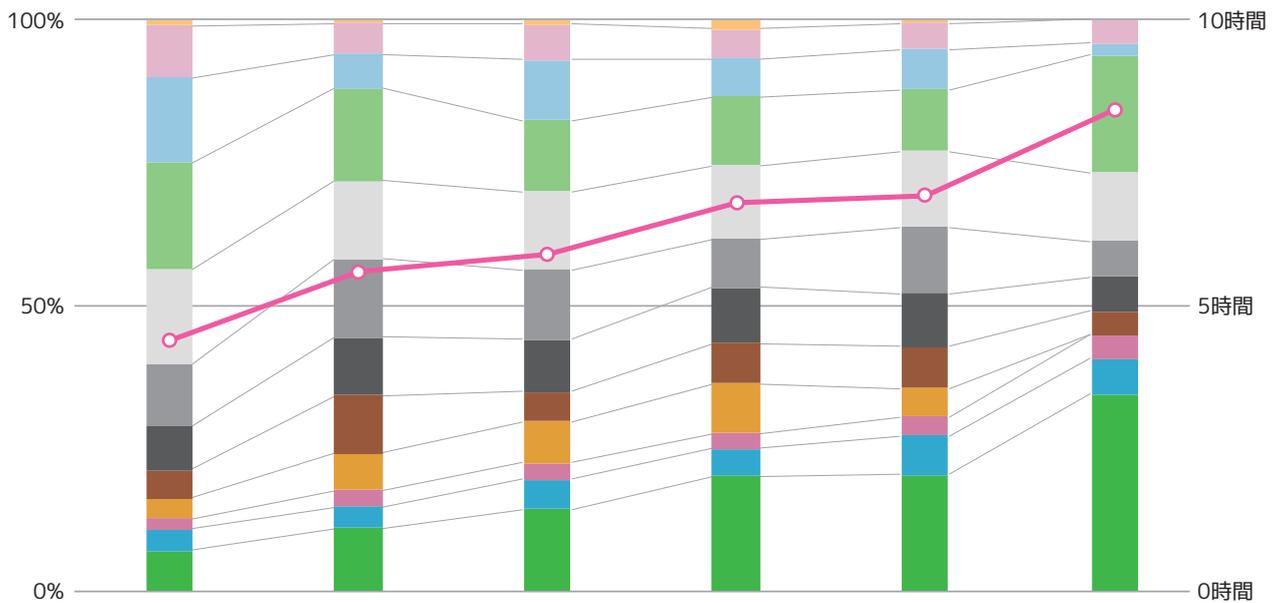
勉強時間 \ スマホ時間	0時間	1時間以下	2時間以下	3時間以下	4時間以下	5時間以下	6時間以下	7時間以下	8時間以下	9時間以下	10時間以下	10時間超	平均(時間)
0時間	51.3%	27.2%	27.4%	33.4%	41.1%	47.0%	50.1%	54.4%	50.4%	54.8%	55.1%	85.7%	6.7
1時間以下	15.4%	32.8%	35.7%	37.1%	34.8%	26.5%	28.4%	29.0%	33.2%	27.8%	26.8%	5.4%	4.9
2時間以下	12.8%	15.9%	20.4%	17.8%	15.9%	15.0%	12.9%	5.8%	8.8%	7.0%	10.7%	2.3%	4.3
3時間以下	5.1%	8.3%	7.4%	6.3%	4.8%	6.3%	4.6%	5.4%	3.5%	7.0%	4.4%	1.1%	4.7
4時間以下	2.6%	3.6%	2.5%	2.5%	0.8%	1.5%	1.9%	2.7%	0.9%	0.0%	1.5%	0.5%	3.8
5時間以下	5.1%	2.6%	3.9%	1.2%	1.4%	1.9%	0.0%	1.2%	1.8%	1.7%	1.0%	0.2%	3.6
5時間超	7.7%	9.6%	2.7%	1.8%	1.2%	1.9%	2.1%	1.5%	1.3%	1.7%	0.5%	4.8%	5.5
平均(分)	78.2	107.8	69.8	55.8	44.9	50.1	44.4	69.1	35.6	39.6	32.9	59.1	

n=39 n=302 n=485 n=653 n=660 n=479 n=373 n=259 n=226 n=115 n=205 n=442

3-3

スマホ利用時間は、進路希望先が大学や短大より、就職や専門学校の方が長い

1日あたりスマホ利用時間と、進路希望先をクロス集計したところ、大学や短大を希望している人よりも、就職や専門学校を希望している人の方が、スマホの利用時間が長くなる傾向にあることがわかりました。



進路希望先	3.大学	4.短大	6.未定	2.就職	1.専門学校	5.その他
0時間	0.9%	0.6%	0.8%	1.6%	0.6%	0.0%
1時間以下	9.1%	5.4%	6.1%	5.1%	4.4%	4.1%
2時間以下	14.9%	6.0%	10.7%	6.7%	7.2%	2.0%
3時間以下	18.7%	16.1%	12.3%	11.9%	10.6%	20.4%
4時間以下	16.6%	13.7%	13.8%	13.0%	13.3%	12.2%
5時間以下	10.7%	13.7%	12.1%	8.5%	11.6%	6.1%
6時間以下	7.6%	10.1%	9.2%	9.6%	9.4%	6.1%
7時間以下	5.1%	10.1%	5.3%	7.0%	7.1%	4.1%
8時間以下	3.4%	6.5%	7.1%	8.8%	5.0%	0.0%
9時間以下	2.0%	3.0%	2.9%	2.7%	3.4%	4.1%
10時間以下	3.6%	3.6%	5.3%	4.7%	6.7%	6.1%
10時間超	7.3%	11.3%	14.5%	20.4%	20.6%	34.7%
平均(時間)	4.4	5.6	5.9	6.8	6.9	8.4

n=149

n=19

n=96

n=113

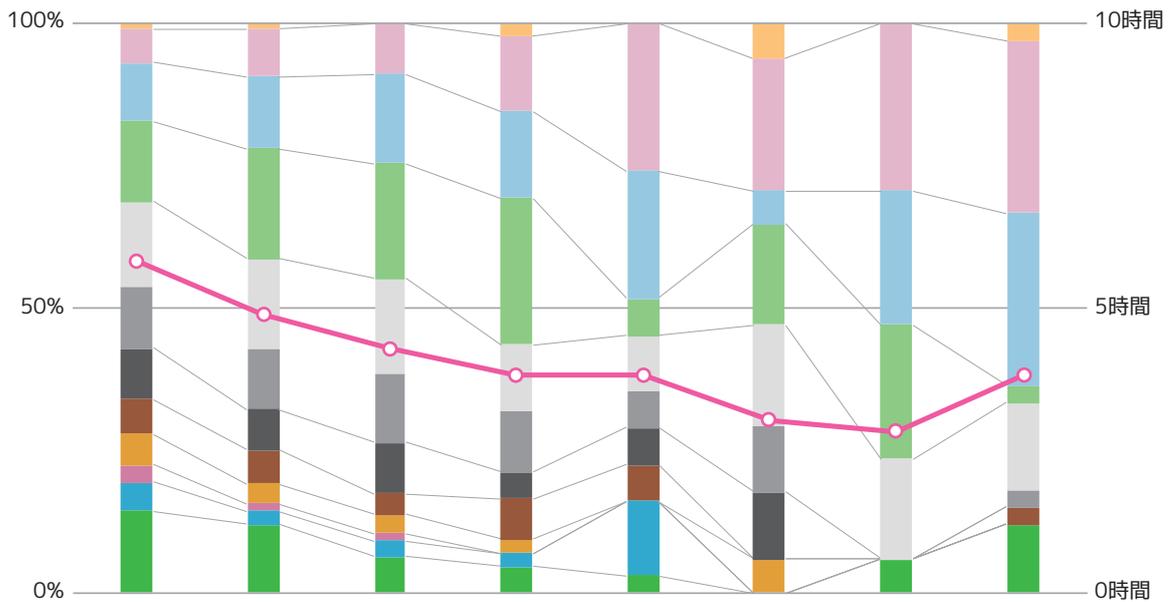
n=205

n=17

3-4

スマホ利用時間は、 予備校や学習塾に通う日数が少ない方が、長い

1日あたりスマホ利用時間と、予備校・学習塾に通う日数をクロス集計したところ、通う日数が多いほど、スマホの利用時間が短くなる傾向にあることがわかりました。



予備校日数 \ スマホ時間	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	平均
0時間	0.9%	0.8%	0.0%	2.4%	0.0%	5.9%	0.0%	3.0%	0.50
1時間以下	6.0%	8.5%	8.8%	12.9%	25.8%	23.5%	29.4%	30.3%	0.81
2時間以下	10.3%	12.6%	15.8%	15.3%	22.6%	5.9%	23.5%	30.3%	0.55
3時間以下	14.1%	19.4%	20.4%	25.9%	6.5%	17.6%	23.5%	3.0%	0.40
4時間以下	14.8%	15.8%	16.7%	11.8%	9.7%	17.6%	17.6%	15.2%	0.34
5時間以下	11.0%	10.5%	12.1%	10.6%	6.5%	11.8%	0.0%	3.0%	0.28
6時間以下	8.9%	7.3%	8.8%	4.7%	6.5%	11.8%	0.0%	0.0%	0.23
7時間以下	6.1%	5.7%	3.8%	7.1%	6.5%	0.0%	0.0%	3.0%	0.25
8時間以下	5.5%	3.6%	3.3%	2.4%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.16
9時間以下	3.0%	1.2%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.08
10時間以下	5.1%	2.4%	2.9%	2.4%	12.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.20
10時間超	14.4%	12.1%	6.3%	4.7%	3.2%	0.0%	5.9%	12.1%	0.18
平均(時間)	5.8	4.9	4.3	3.8	3.8	3	2.8	3.8	

n=3,803

n=247

n=240

n=85

n=31

n=17

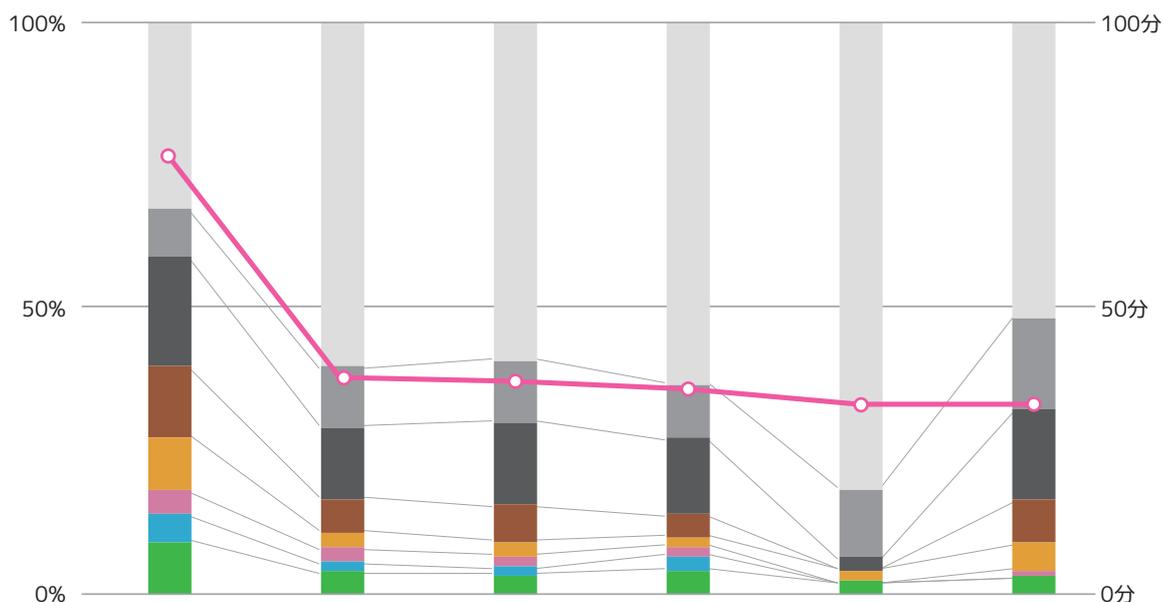
n=17

n=33

3-5

学習時間は、進路希望先が大学の方が長い

進路希望先と、学習時間をクロス集計したところ、大学へ進学希望している人の方が、学習時間が長くなる傾向にあることがわかりました。



進路希望先	3.大学	1.専門学校	6.未定	2.就職	5.その他	4.短大
勉強時間						
0時間	32.9%	60.3%	59.0%	63.2%	81.6%	51.4%
30分以下	8.3%	10.5%	11.1%	9.7%	12.2%	16.4%
1時間以下	19.1%	12.3%	14.4%	13.2%	2.0%	15.8%
1時間半以下	12.3%	6.1%	6.5%	3.8%	0.0%	7.5%
2時間以下	9.6%	2.7%	2.3%	1.8%	2.0%	4.8%
2時間半以下	4.0%	2.4%	2.0%	1.8%	0.0%	1.4%
3時間以下	4.5%	2.0%	1.2%	2.6%	0.0%	0.0%
3時間超	9.3%	3.6%	3.5%	4.0%	2.0%	2.7%
平均(分)	77.0	38.1	37.5	36.4	33.6	33.3
	n=1,898	n=915	n=597	n=506	n=49	n=146

3-6

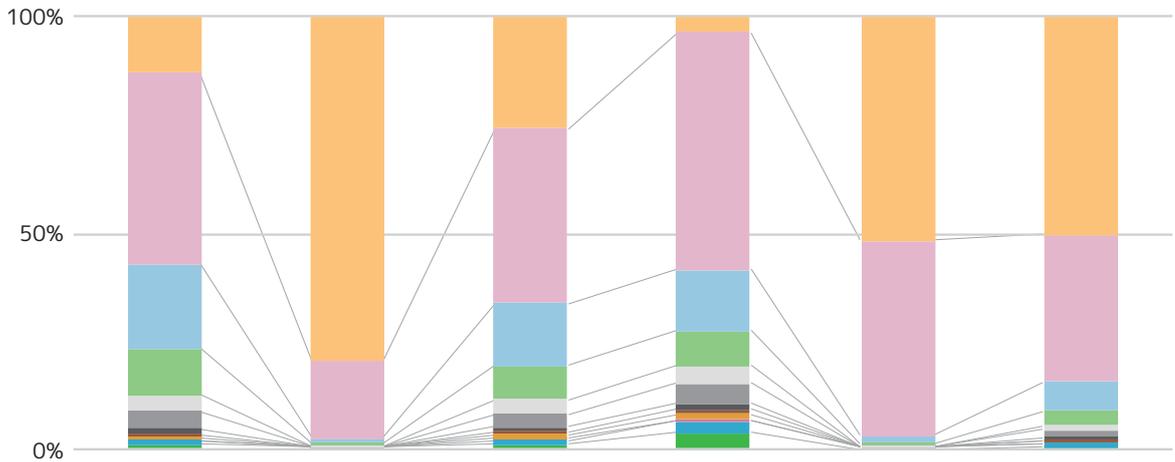
ゲームや娯楽用動画の利用時間割合が高い

Q15のサービス別の利用時間を、Q14のスマホの利用時間で割った割合を、スマホの利用時間別に集計したところ、動画用娯楽やゲーム、チャットの利用割合が高いことがわかりました。

設問

Q15 あなたはふだん、スマートフォンや携帯電話、タブレット端末を使って、どのようなサービスを、どれくらい使っていますか？

- SQ1. 娯楽用の動画を見る
- SQ2. 学習用の動画を見る
- SQ3. ゲームをする
- SQ4. LINEなどのチャットソフトの利用
- SQ5. ニュースを見る
- SQ6. その他のサービス

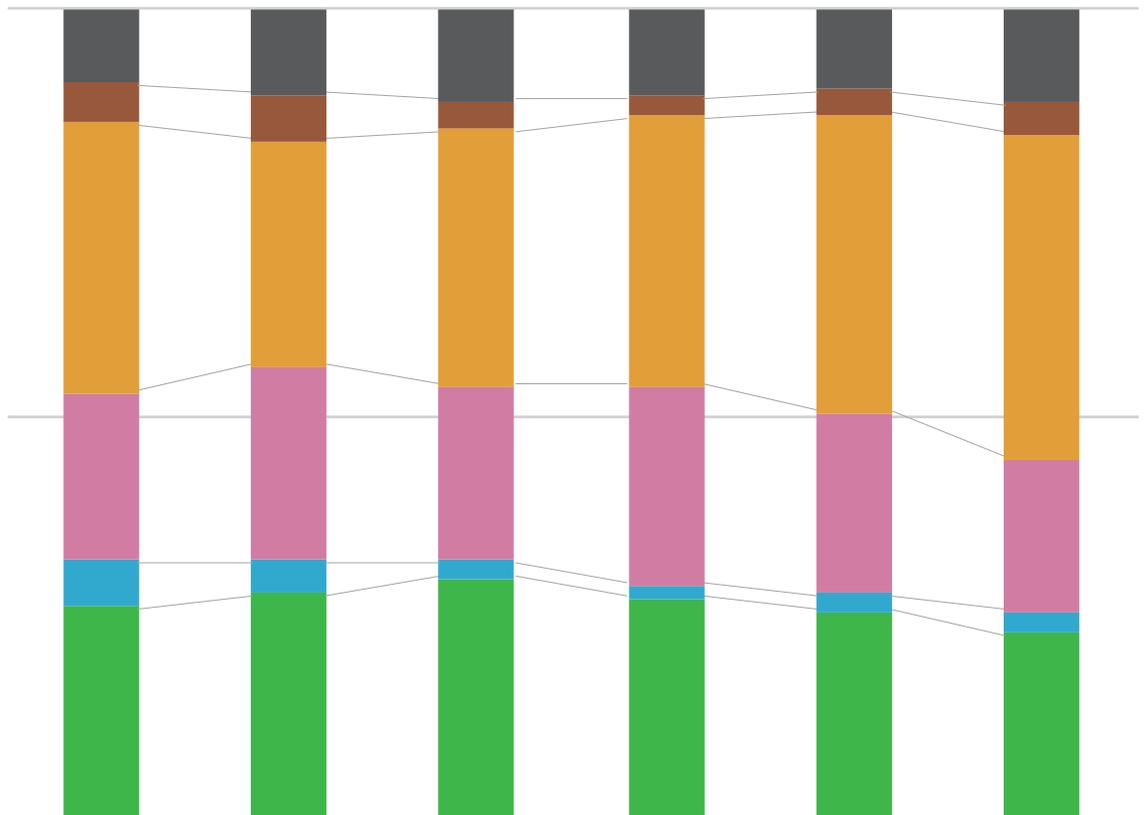


利用サービス スマホ 利用時間	娯楽用動画	学習用動画	ゲーム	チャット	ニュース	その他
0時間	13.0%	79.7%	25.9%	3.6%	51.8%	50.6%
1時間以下	44.0%	17.9%	40.3%	55.0%	45.1%	33.8%
2時間以下	19.6%	1.0%	14.6%	14.0%	1.7%	6.9%
3時間以下	10.7%	0.6%	7.7%	8.3%	0.5%	3.2%
4時間以下	3.7%	0.2%	3.5%	4.0%	0.2%	1.2%
5時間以下	4.1%	0.1%	3.0%	4.5%	0.2%	1.5%
6時間以下	1.3%	0.1%	1.1%	1.6%	0.0%	0.7%
7時間以下	0.7%	0.0%	0.6%	0.8%	0.0%	0.4%
8時間以下	0.5%	0.0%	0.9%	1.3%	0.0%	0.2%
9時間以下	0.2%	0.0%	0.3%	0.5%	0.1%	0.3%
10時間以下	0.9%	0.0%	1.0%	2.8%	0.1%	0.7%
10時間超	1.1%	0.3%	1.2%	3.7%	0.2%	0.6%
	n=4,372	n=4,044	n=4,340	n=4,444	n=4,087	n=3,926

3-7

スマートフォンの利用時間は、利用内容と無相関

スマートフォンの利用時間別（平日×5 + 休日×2 を7で割った数字）の、各サービスの利用割合をクロス集計すると、スマートフォンの利用時間に関わらず、各サービスの利用割合に大きな差はありませんでした。 娯楽動画は25%～30%、ゲームが20%～25%、チャットが30%～40%程度となっています。スマートフォンの長時間利用者が特定のサービスを長時間利用しているという傾向は見られませんでした。



スマホ利用時間 利用サービス	2時間以下	4時間以下	6時間以下	8時間以下	10時間以下	10時間超
■ その他	11.2%	11.0%	11.5%	11.0%	10.1%	11.7%
■ ニュース	6.4%	5.9%	3.9%	2.5%	3.0%	3.8%
■ チャット	40.1%	29.1%	31.5%	33.3%	36.7%	39.8%
■ ゲーム	25.6%	25.5%	22.2%	24.6%	22.4%	19.0%
■ 学習用動画	7.2%	4.2%	2.1%	1.8%	1.9%	2.7%
■ 娯楽用動画	31.9%	29.2%	30.1%	27.5%	25.9%	23.0%
合計*	152.2%	132.4%	120.2%	117.1%	116.0%	116.0%

*表の合計の値（Q15のサービス別の利用時間をQ14のスマホの利用時間で割った百分率をすべてのサービスについて合計した値）が100%でないのは、Q15のサービス別の利用時間の合計とQ14のスマホの利用時間が等しくならない回答をした生徒が存在するためである。

4. ネット利用状況に関する概観と基本的な数値

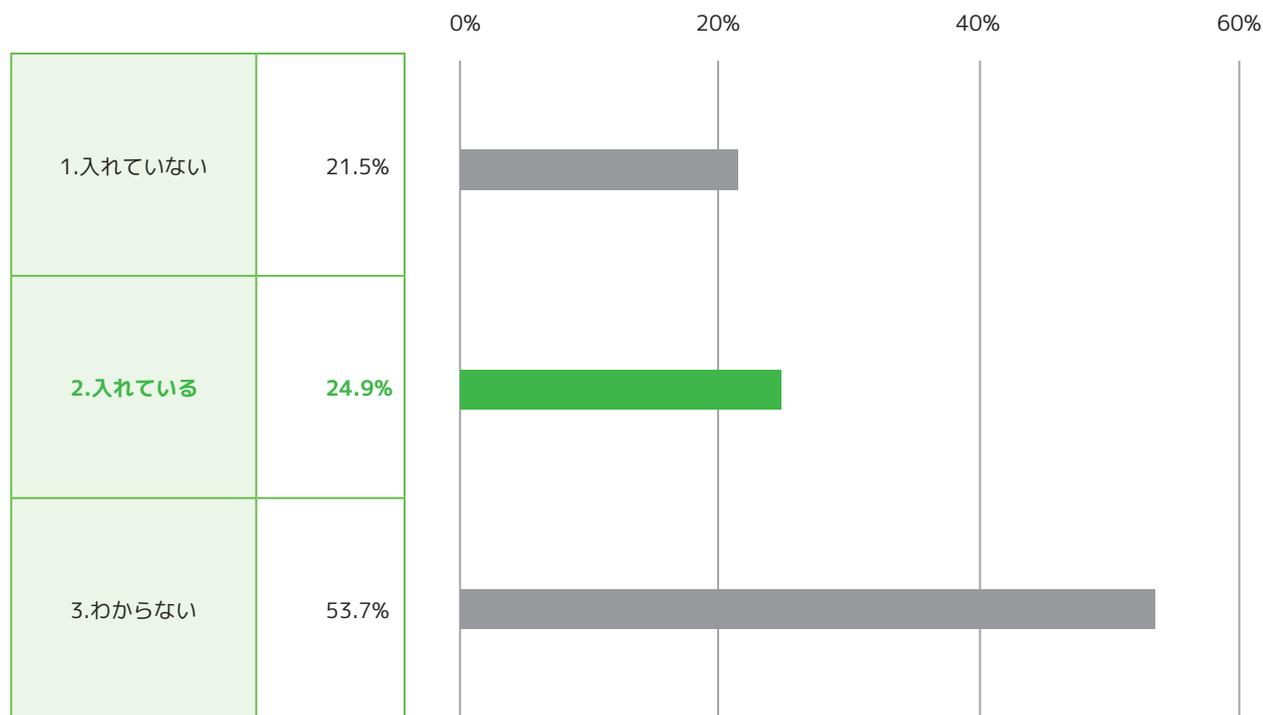
4-1

フィルタリングソフト導入を自覚している生徒は 24.9%と低い

調査の対象となった神奈川県の高校生のうち53.7%が、自分のスマートフォンにフィルタリングソフトを入れているか否かの自覚がありませんでした。入れていると自覚している割合は24.9%と低くなっています。

設問

Q16 あなたは、スマートフォンや携帯電話、タブレット端末にフィルタリングソフトを入れていますか。



n=4,529

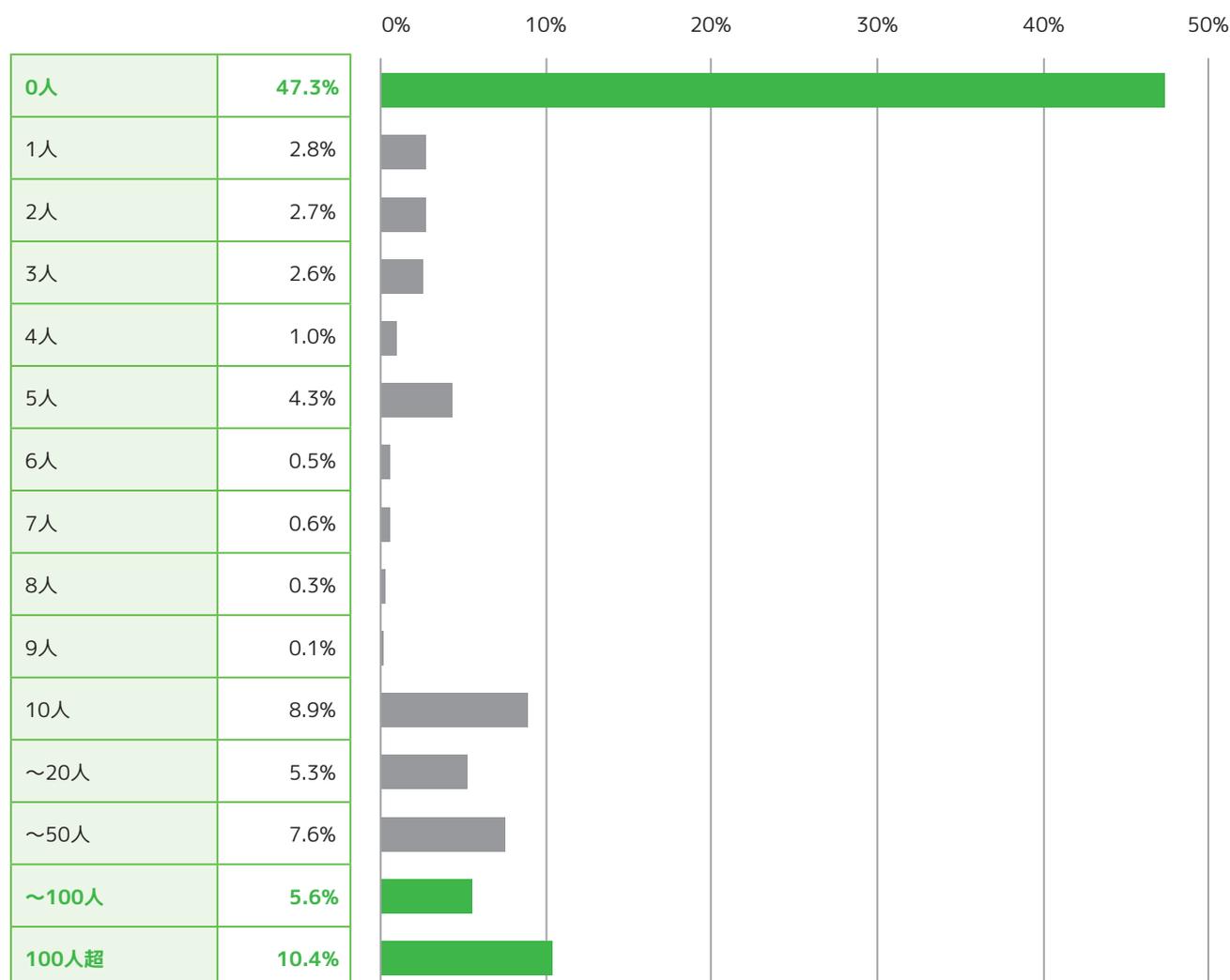
4-2

ネットで知り合った友人数には大きな個人差

SNSなどをきっかけとして、ネットで知り合った友人の数には、生徒によって大きな差があります。47.3%の生徒が、ネットで新しい友人を作っていないと回答していますが、他方で16.0%の生徒が、50人超の友人を作っています。なかには100人超との回答も10.4%ありました。

設問

Q17 あなたには、ネットがきっかけで知り合った友達が何人ぐらいいますか。



n=4,349

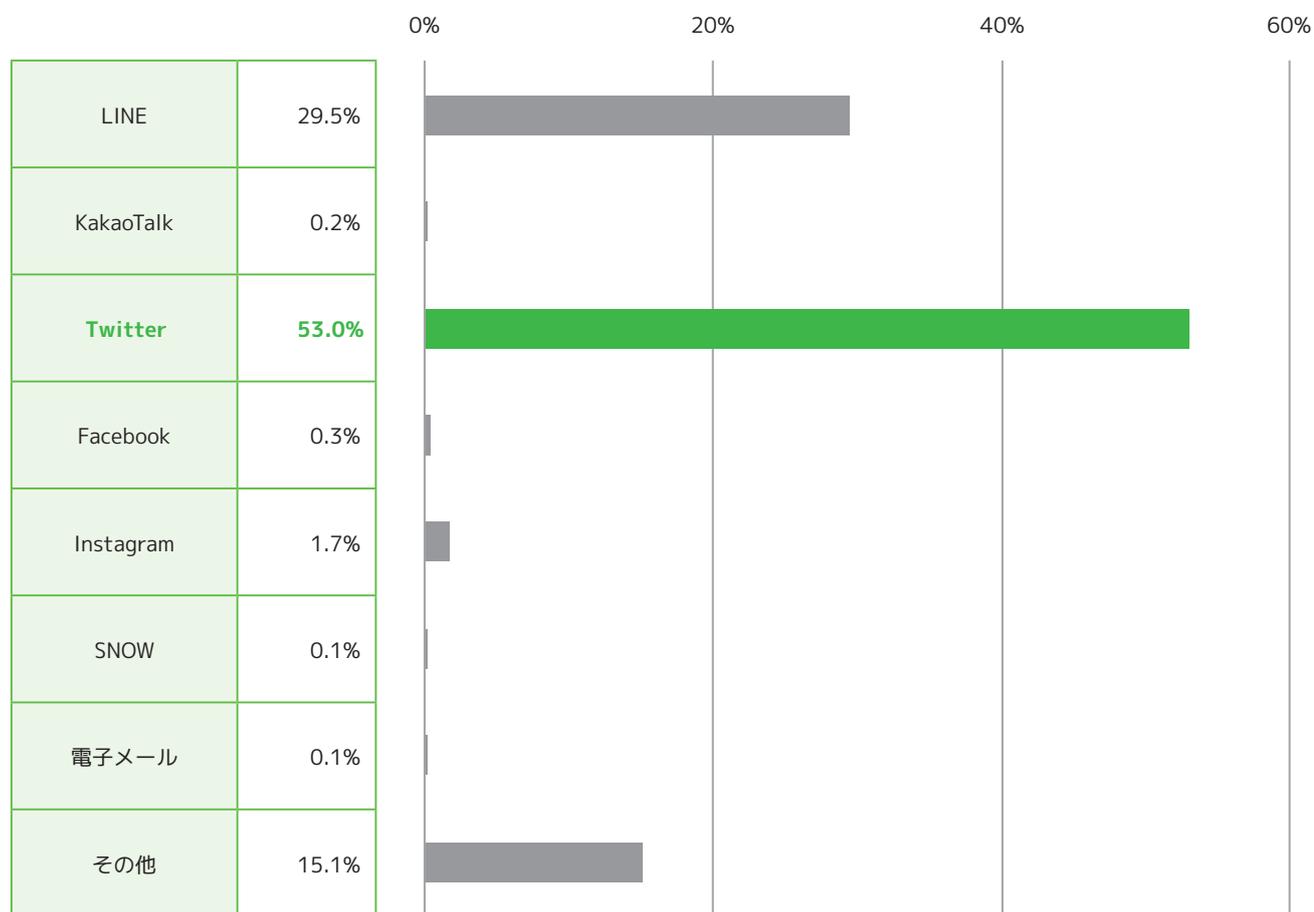
4-3

ネットで知り合いができる“きっかけ”となるサービスはTwitterが53.0%

ネットで知り合うきっかけのサービスとして、Twitterが53.0%、LINEが29.5%となっており、この2つで、82.5%を占めています。

設問

Q18 最も親しくなった人と知り合ったきっかけのサービスはどれですか？



n=2,413

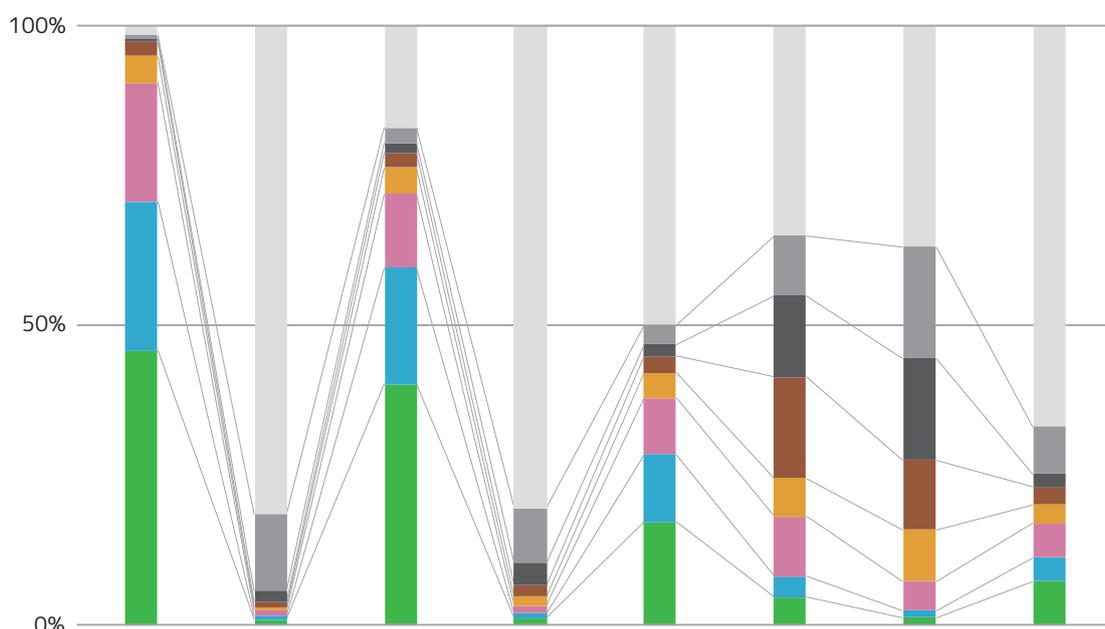
4-4

利用頻度が高いのはLINEとTwitterが双璧

調査の対象となった神奈川県の高校生のうち、LINEを1日10回以上チェックする生徒の割合は70.7%、同じくTwitterは59.6%でした。

設問

Q20 あなたは、現在、以下のソーシャル・ネットワーク・サービスをどのくらい利用していますか。



	LINE	KakaoTalk	Twitter	Facebook	Instagram	SNOW	電子メール	その他
■ 利用したことがない	1.7%	81.4%	17.0%	80.3%	49.9%	35.1%	36.9%	66.8%
■ それ以下	0.6%	12.7%	2.5%	9.2%	3.2%	9.9%	18.5%	7.9%
■ 月に数回くらい	0.5%	1.9%	1.7%	3.7%	1.9%	13.6%	16.9%	2.2%
■ 週に数回くらい	2.3%	0.8%	2.4%	1.9%	2.9%	16.8%	11.6%	2.8%
■ 1日に1回くらい	4.5%	0.6%	4.4%	1.5%	4.1%	6.4%	8.6%	3.2%
■ 1日に10回以下	19.7%	0.9%	12.4%	1.3%	9.4%	10.0%	4.8%	5.6%
■ 1日に10回以上	24.9%	0.6%	19.3%	0.8%	11.3%	3.5%	1.2%	3.9%
■ 1日に20回以上	45.8%	1.1%	40.3%	1.3%	17.3%	4.8%	1.4%	7.5%

n=4,598

n=4,259

n=4,450

n=4,268

n=4,372

n=4,363

n=4,310

n=4,113

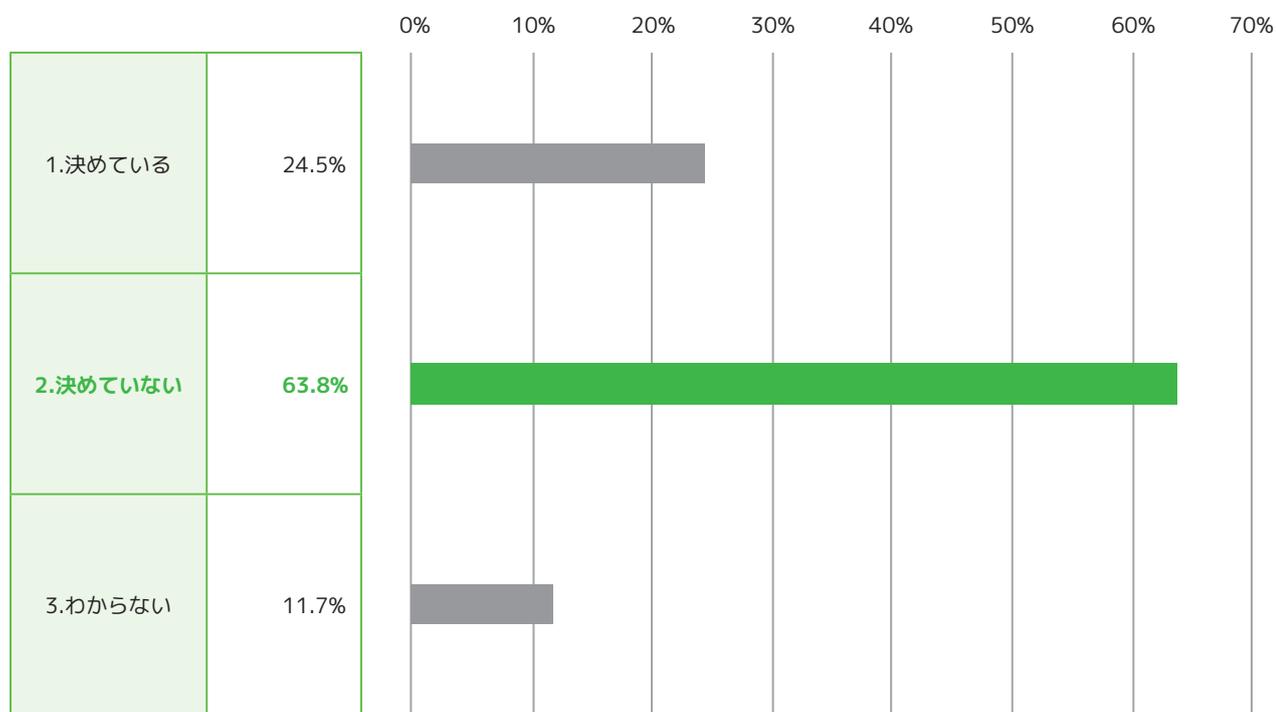
4-5

家庭内でスマホ利用のルールを決めていない生徒は 63.8%

調査の対象となった神奈川県の高校生のうち、家庭内でのスマホ利用等に関するルールがないと回答した割合は63.8%となっています。

設問

Q21 あなたは、家庭で、ネットやスマートフォンの利用について、ルールを決めていますか。



n=4,626

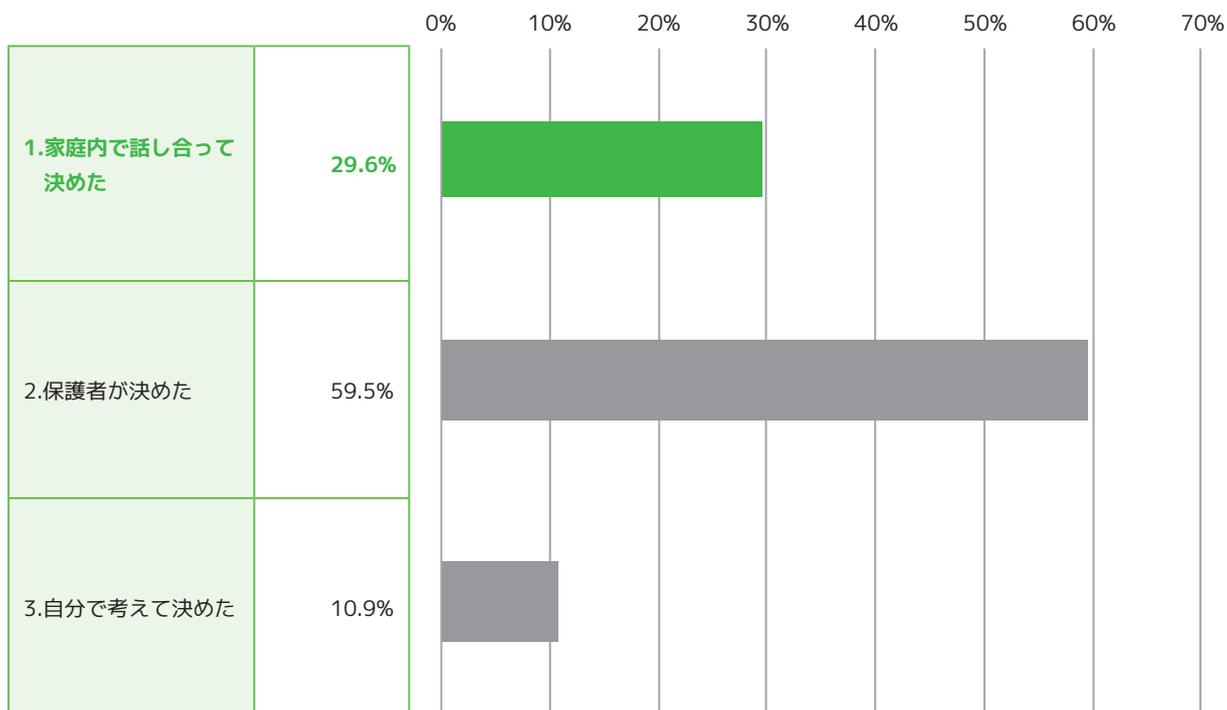
4-6

ルールを家庭内で話し合っで決めた生徒は 29.6%

調査の対象となった神奈川県の高校生のうち、Q21で1. 決めている、と回答した中で集計すると、家庭内でのスマホ利用等に関するルールを家庭内で話し合っで決めたと回答した割合は29.6%となっています。

設問

Q22 あなたは、家庭でのルールをどう決めましたか？
(Q21で、ルールがあると回答した中から集計)



n=1,128

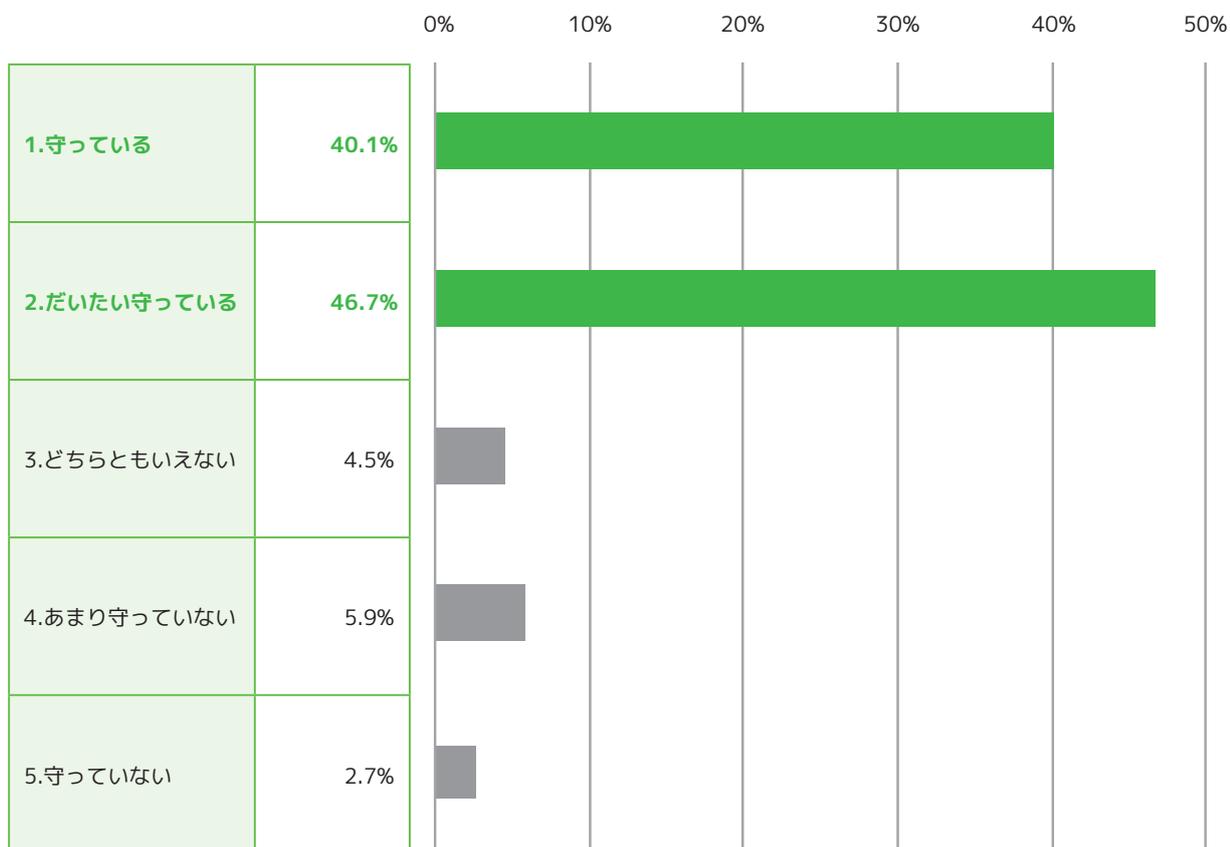
4-7

家庭内ルールを守っている生徒は 86.8%

調査の対象となった神奈川県の高校生のうち、Q21で1. 決めている、と回答した中で集計すると、家庭内でのスマホ利用等に関するルールを守っている、もしくは、だいたい守っていると回答した割合は86.8%となっています。

設問

Q23 あなたは、家庭でのルールを守っていますか？
(Q21で、ルールがあると回答した中から集計)

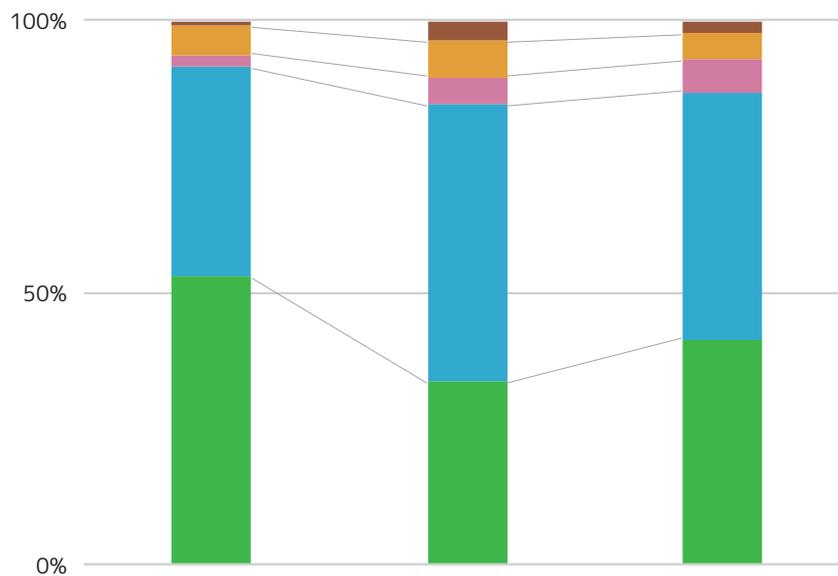


n=1,128

4-8

ルールを守る割合は、 家庭内で話し合っただめた場合のほうが高い

ルールを守っているか否かは、家庭内で話し合っただめた場合が最も高く 52.7%、 だいたい守っているも合わせると 91.3% になります。一方、自分で考えて決めた場合には、守っているは 41.5%、 だいたい守っているも合わせると 87.0% となり、保護者が決めた場合には、守っているは 33.5%、 だいたい守っているも合わせると 84.5% となります。



	1.家庭内で話し合っただめた	2.保護者が決めた	3.自分で考えて決めた	平均
■ 5.守っていない	0.9%	3.7%	2.4%	2.7%
■ 4.あまり守っていない	5.1%	6.6%	4.9%	5.9%
■ 3.どちらともいえない	2.7%	5.2%	5.7%	4.5%
■ 2.だいたい守っている	38.6%	51.0%	45.5%	46.7%
■ 1.守っている	52.7%	33.5%	41.5%	40.1%
平均*	1.63	1.96	1.81	1.85

n=334

n=671

n=123

*平均は、「守っている」～「守っていない」をそれぞれ1～5に数値化して算出した平均値である

5. ネット上での嫌な経験に関する概観と基本的な数値

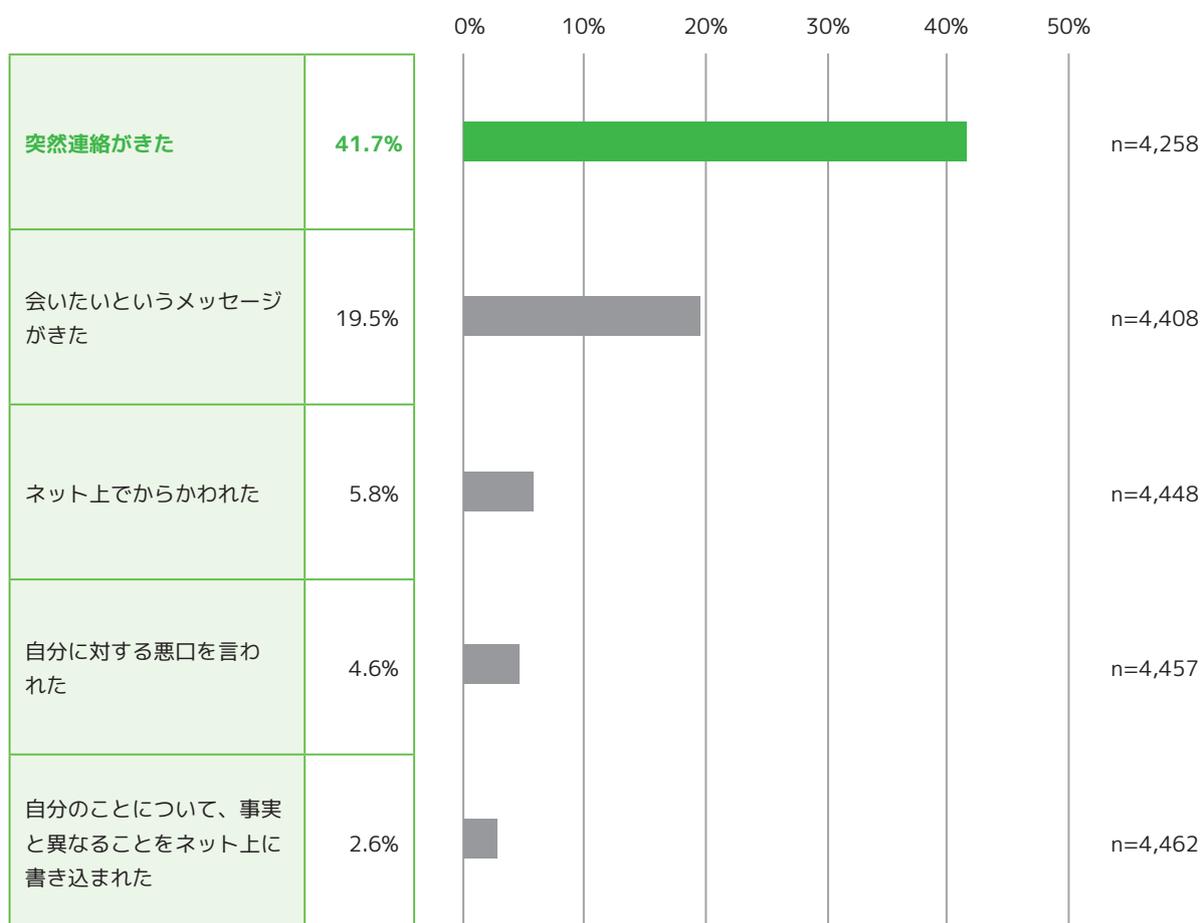
5-1

会ったことがない人から突然連絡がきた経験は41.7%

調査の対象となった神奈川県の高校生のうち、会ったことない人から突然連絡が来た、会いたいというメッセージが来たという経験をした割合は、それぞれ41.7%、19.5%で、非常に高い割合になっています。ネット上でからかわれた、悪口を言われた、事実と異なることを書かれた経験はそれぞれ5.8%、4.6%、2.6%と低い割合になっています。

設問

Q24 あなたは、今年の4月以降、（会ったことがない人から）以下の経験をしたことがありますか？



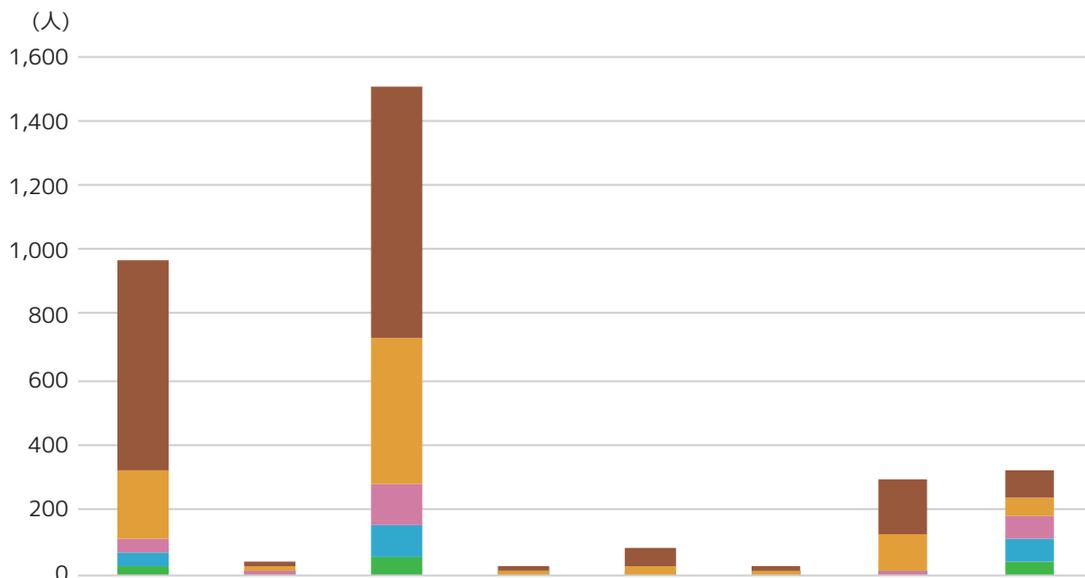
5-2

会ったことがない人からのメッセージが多いのは TwitterとLINE

調査の対象となった神奈川県の高校生のうち、会ったことがない人からの嫌な経験は、「突然の連絡」と、「会いたいというメッセージ」がTwitterとLINEで多く、会ったことがない人からネット上の「からかい」や「悪口」「事実と異なること」などを書かれるのは、Twitterやその他のサービスが多くなっています。

設問

Q24 あなたは、今年の4月以降、（会ったことがない人から）以下の経験をしたことがありますか？（嫌な経験のあったサービス名）



	LINE	Kakao Talk	Twitter	Facebook	Instagram	SNOW	電子メール	その他
■ 突然連絡がきた	660	11	777	8	60	1	169	89
■ 会いたいというメッセージがきた	207	13	450	5	16	2	112	54
■ ネット上でからかわれた	46	4	131	0	0	1	4	72
■ 自分に対する悪口を言われた	40	2	89	0	2	1	2	71
■ 自分のことについて、事実と異なることをネット上に書き込まれた	21	1	59	2	0	1	1	33
合計(人)	974	31	1,506	15	78	6	288	319

6. ネット利用のメリット・デメリットに関する概観と 基本的な数値

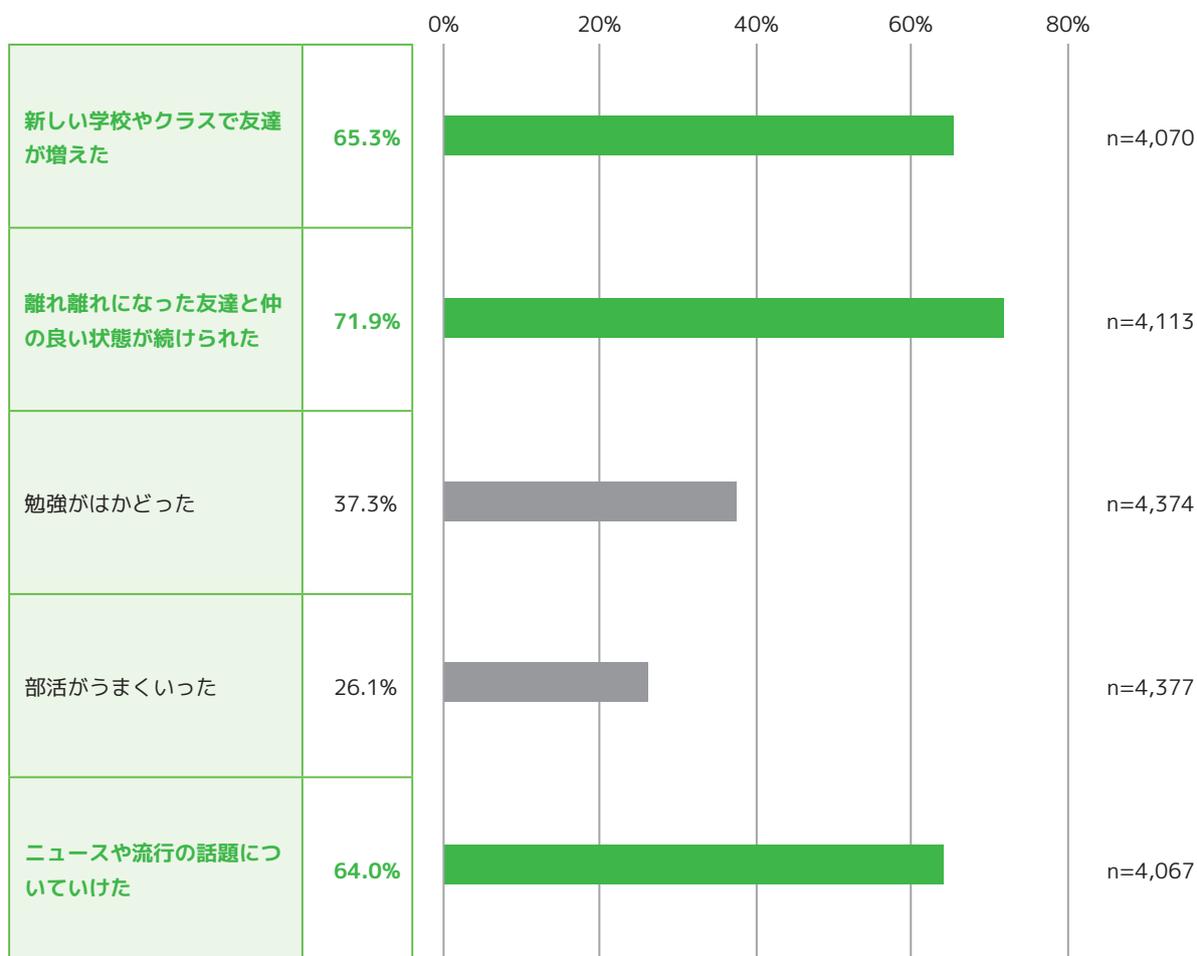
6-1

SNSは、友人関係の継続や話題の収集に大きなメリット

調査の対象となった神奈川県の高校生のうち、新しい学校やクラスで友達が増えた（65.3%）、離れ離れになった友達と関係が継続（71.9%）、勉強（37.3%）や部活（26.1%）がうまくいくこと、話題についていける（64.0%）など、ネットがもたらすメリットを享受している割合が高くなっています。

設問

Q24 あなたは、今年の4月以降、以下の経験をしたことがありますか？



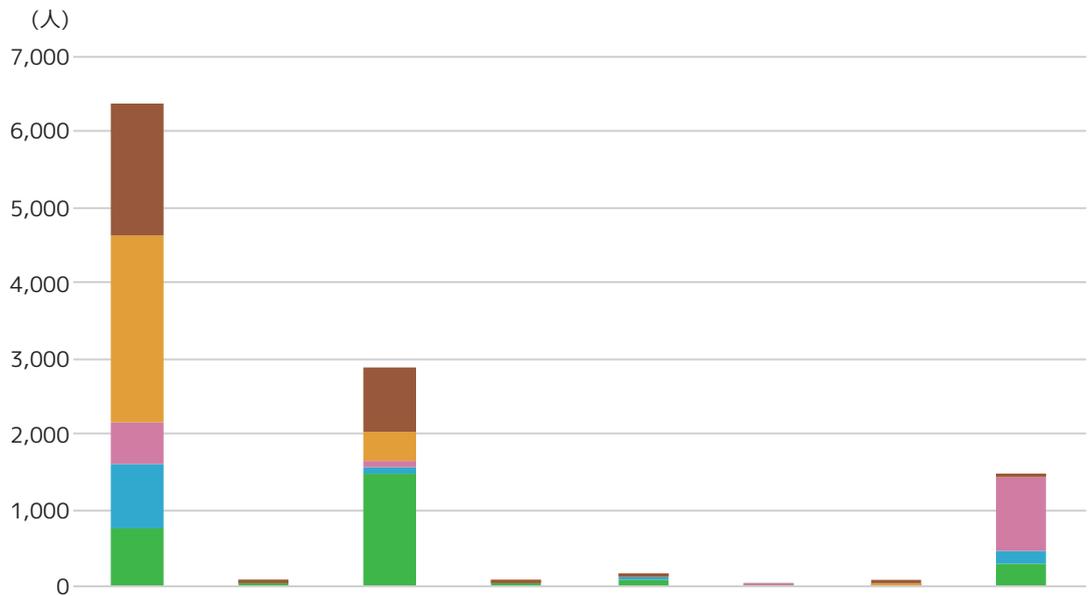
6-2

友人関係の円滑化にLINEが大きな役割

調査の対象となった神奈川県の高校生では、新しい学校やクラスで友達が増えた、離れ離れになった友達と関係が継続、部活の円滑化についてはLINEが大きな役割を果たしました（それぞれ1,722、2,499、847）。勉強についてはその他（957）、話題についていけるについてはTwitter（1,473）など、それぞれのサービスの特長に応じたメリットを、生徒は享受しています。

設問

Q24 あなたは、今年の4月以降、以下の経験をしたことがありますか？



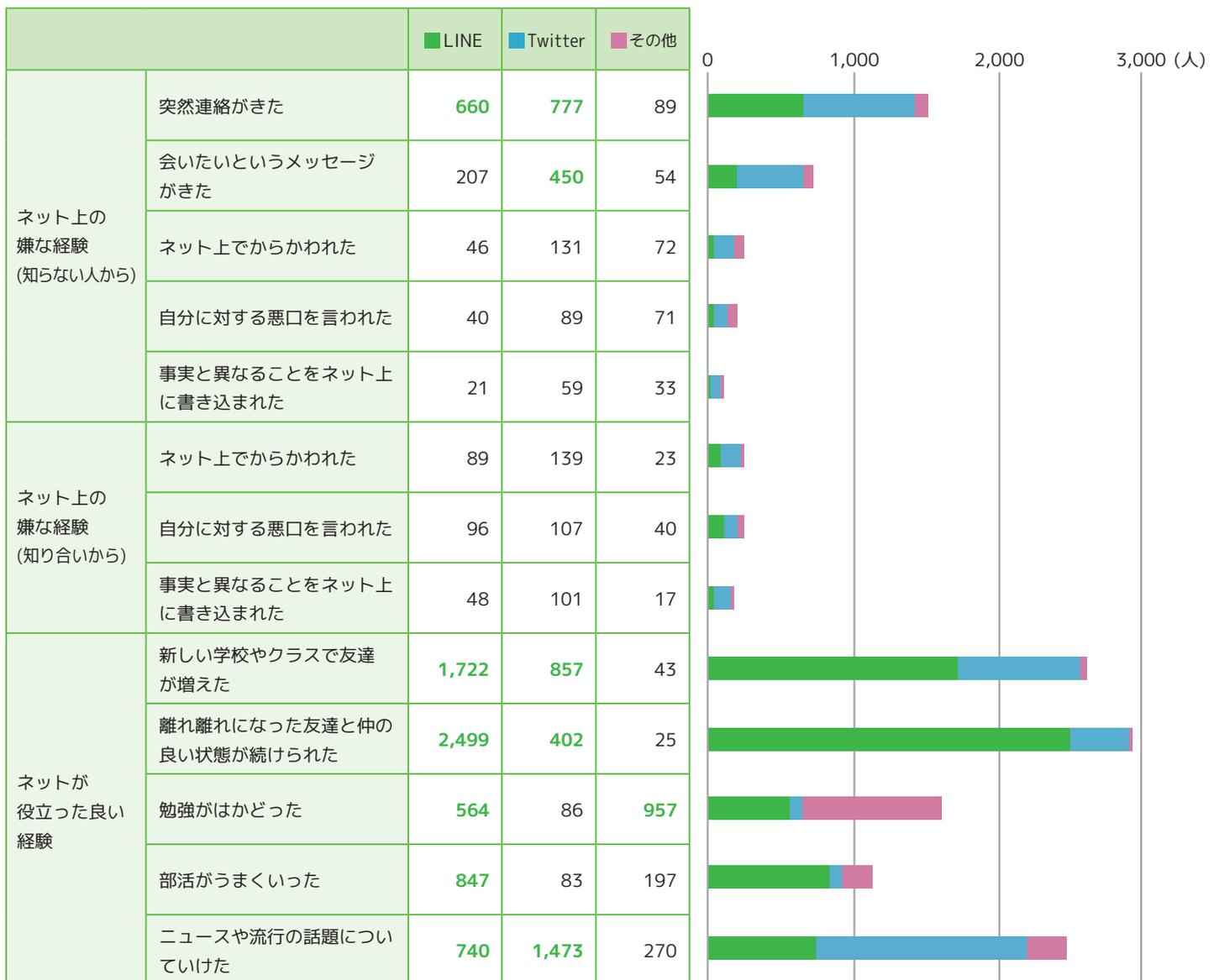
	LINE	Kakao Talk	Twitter	Facebook	Instagram	SNOW	電子メール	その他
■ 新しい学校やクラスで友達が増えた	1,722	3	857	2	26	1	2	43
■ 離れ離れになった友達と仲の良い状態が続けられた	2,499	8	402	4	6	0	13	25
■ 勉強がはかどった	564	7	86	3	10	1	3	957
■ 部活がうまくいった	847	1	83	0	14	0	2	197
■ ニュースや流行の話題についていけた	740	15	1,473	12	85	5	1	270
合計(人)	6,372	34	2,901	21	141	7	21	1,492

6-3

良い経験・嫌な経験は、サービス毎に異なる特徴

ネットが役立つ良い経験と、 ネット上の嫌な経験の経験数を比較すると、 良い経験のほうが多いことがわかりました。

サービス別に比較すると、 知らない人からの嫌な経験では Twitter の割合が高く、 知り合いからの嫌な経験では、 LINE と Twitter がともに高くなっています。 これに対して良い経験については、 新しい友人関係、 旧知の友人との関係の継続、 部活などのコミュニケーションにおいて LINE の割合が高く、 勉強についてはその他のサービス、 新しい情報を得ることについては Twitter が高くなるなど、 サービスごとに特徴が分かれました。



7.LINE上での嫌な経験の数値

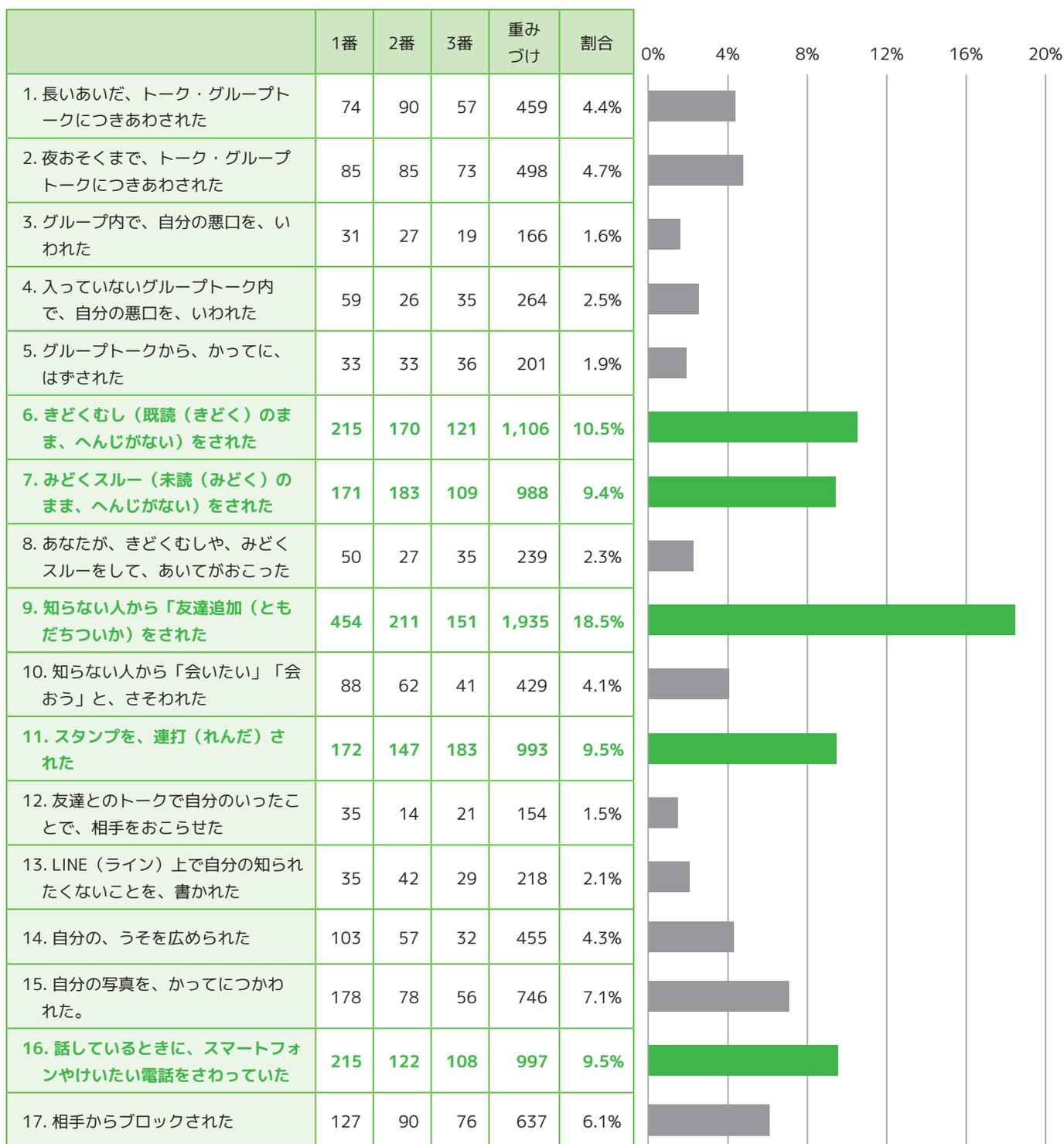
7-1

LINEで実際に経験した嫌なことの1位は、 知らない人からの友達追加

昨年度調査と同様に、実際に体験した嫌なことの順位を質問しました。その結果、「知らない人から「友達追加」をされた」「既読無視（既読のまま返信が来ない・遅い）をされた」「話の最中にスマートフォンや携帯を触っていた」「スタンプ連打」「未読スルー（未読のまま返信が来ない・遅い）をされた」の順位が高くなりました。

設問

（この1年間でLINE（ライン）を利用(りよう)しているときに経験したことがらのうち）いやだと感じたことからは何でしょうか。いやだと感じたことがらの順に（ ）内に、その番号をひとつずつ書いてください。



*1番を3点、2番を2点、3番を1点として換算し、点数を合計

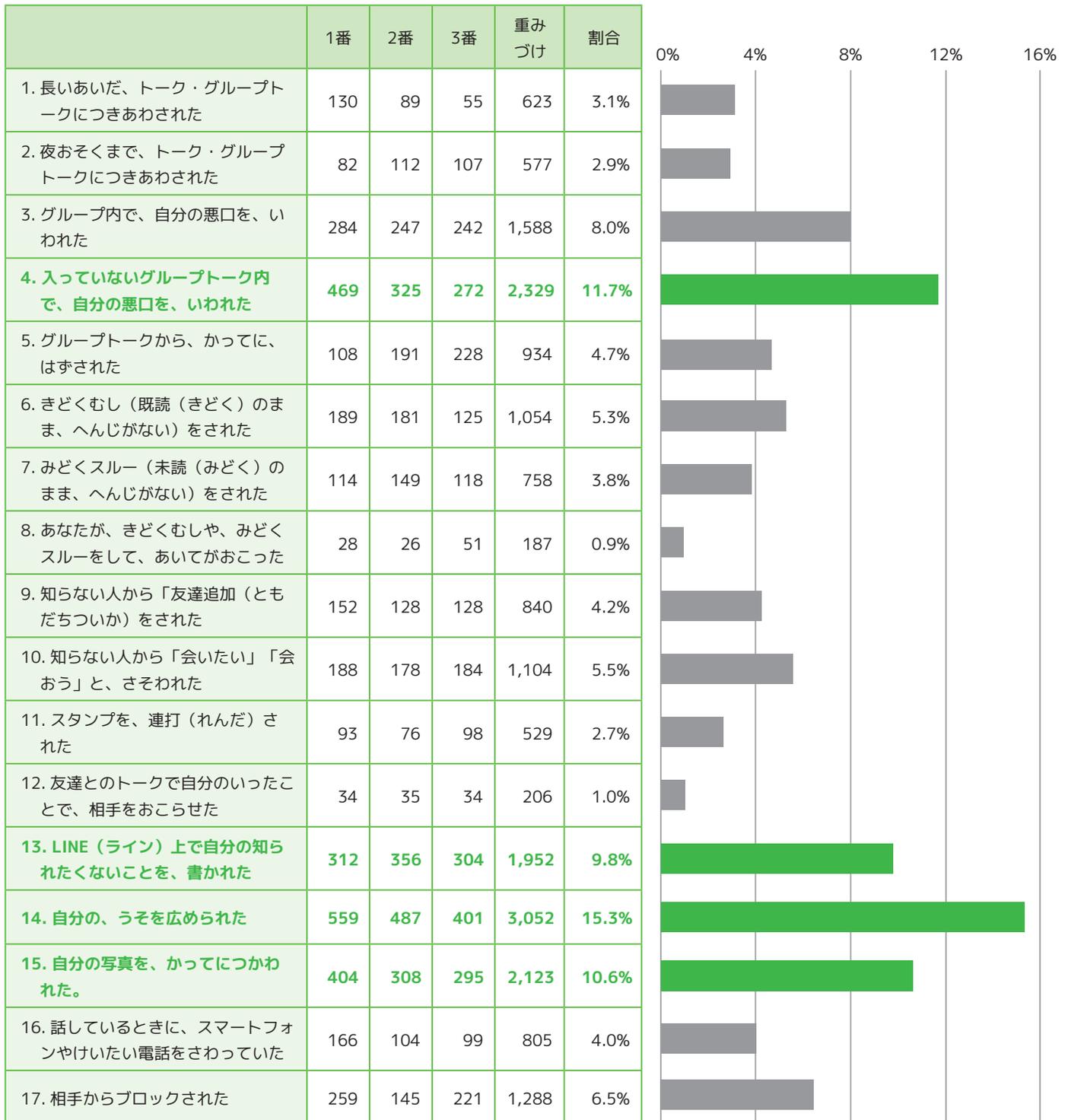
7-2

LINEでされたら嫌だと感じることの1位は、 自分の嘘を広められること

昨年度調査と同様に、もし、されたとしたら嫌だと感じることの順位を質問しました。その結果、「うそを広められた」「入っていないグループトーク内で自分の悪口を言われた」「写真をかってにつかわれた」「LINE（ライン）上で自分の知られたくない情報が流された」の順位が高くなりました。

設問

（この1年間でLINE（ライン）を利用(りよう)しているときに経験したことがらのうち）、もし、されたとしたらいやだと感じると思うことがらは何でしょうか。いやだと思うことがらの順に（ ）内に、その番号をひとつずつ書いてください。



*1番を3点、2番を2点、3番を1点として換算し、点数を合計

7-3

経験した嫌なことと、 されたら嫌だと感じることに大きな差異

ネットで実際に経験した嫌なことと、もしされたら嫌だと感じることの順位の差を比較しました。「知らない人からの友達追加」は、経験した割合の重みづけで18.5%ですが、されたら嫌なことでは4.2%、逆に「自分の、うそを広められた」は、経験した割合の重みづけで4.2%ですが、されたら嫌な事では15.3%となりました。

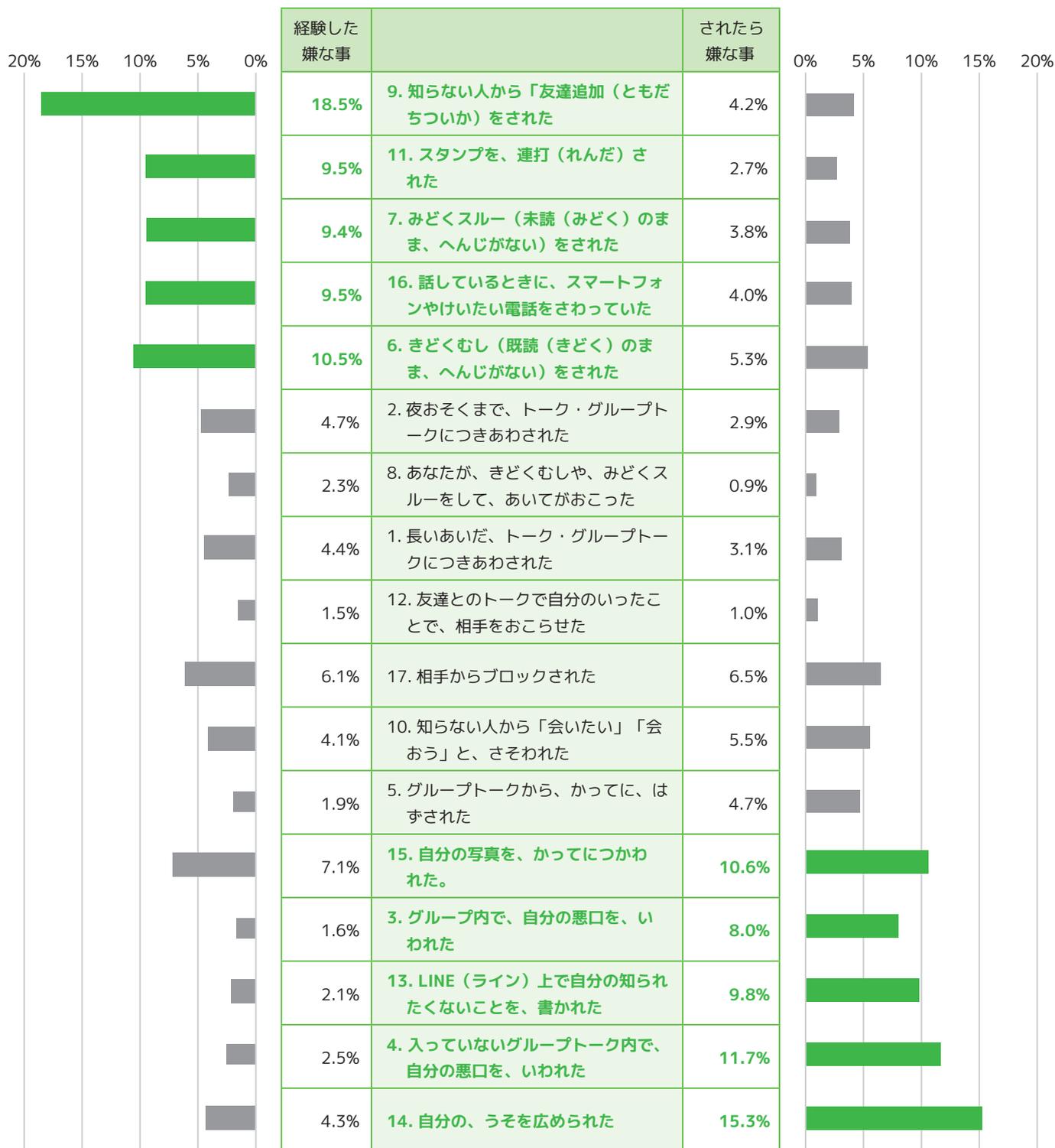
ネットの利用上の問題については、実際に経験していることと、経験したことはないが嫌だと感じることを区別する必要があります。

設問

(この1年間でLINE (ライン) を利用(りよう)しているときに経験したことがらのうち)、経験したことがらのうち、いやだと感じたことがらは何でしょうか。いやだと感じたことがらの順に () 内に、その番号をひとつずつ書いてください。

設問

(この1年間でLINE (ライン) を利用(りよう)しているときに経験したことがらのうち)、もし、されたとしたらいやだと感じると思うことがらは何でしょうか。いやだと思ふことがらの順に () 内に、その番号をひとつずつ書いてください。



（経験した嫌な事-されたらいやな事の差分順に並び替え）

青少年のネット利用実態把握を目的とした調査
平成29年度最終報告書

発行日 2018年3月22日

発行者 LINE株式会社 公共政策室
〒160-0022
東京都新宿区新宿4-1-6
JR新宿ミライナタワー23階

共同研究 多摩大学情報社会学研究所
研究協力 神奈川県教育委員会

編集協力 一般財団法人情報法制研究所

装丁・デザイン アラサキデザインスタジオ
